

令和3年度 健保組合医療費の動向に関する調査

令和5年1月
健康保険組合連合会
政策部 調査分析グループ

【調査の概要】

本調査は、社会保険診療報酬支払基金「診療報酬等請求内訳書等データ」と健保組合提供のデータをもとに、令和3年度の健保組合医療費の動向をとりまとめたものです。令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大による患者の受診控え等の影響で医療費総額が対前年度（元年度）比▲4.8%の2,235億円減少しましたが、3年度は対前年度（2年度）比9.1%の4,020億円増加となっています。

なお、第Ⅰ部「令和3年度健保組合医療費の概況」と第Ⅱ部「令和3年度医療費の動向：健保連調査」では、集計組合数と診療報酬明細書（レセプト）データが異なる点にご留意下さい。詳細は pp.4-6 を参照。

【調査結果のポイント】

（第Ⅰ部）令和3年度健保組合医療費の概況（1,387組合）

- 令和3年度の健保組合医療費の総額は4兆8,132億円で、対前年度比9.1%の4,020億円の増加となった。
- 診療区分別にみると、訪問看護療養費が14.6%、医科入院外が13.2%と大きく増加した。次いで、医科入院：6.8%、調剤：6.2%、歯科計：5.3%となっている。

（第Ⅱ部）令和3年度医療費の動向：健保連調査（1,308組合）

- 1人当たり医療費は、本人：15万9,364円、家族：15万7,533円。
- 1人当たり医療費の伸び率をみると、本人：7.8%、家族：11.3%となっている。
- 疾病19分類別に1人当たり医療費をみると、新生物が1万5,937円と最も高く、次いで、呼吸器系疾患：1万3,614円、内分泌・栄養・代謝疾患：1万2,877円となっている。
- 疾病19分類別1人当たり医療費の伸び率は、呼吸器系疾患が13.4%と大きく増加。次いで、耳・乳様突起疾患：11.4%、周産期発生病態：7.9%となっている。一方、妊娠・分娩・産じょくは▲0.5%と唯一減少となっている。
- 疾病19分類別に医療費3要素の伸び率をみると、▽受診率：呼吸器系疾患が21.7%と大きく増加、▽1件当たり日数：損傷・中毒・外因性が▲4.2%の減少、▽1日当たり医療費：損傷・中毒・外因性が▲3.1%の減少となっている。

目 次

本調査における対象組合数及び医療費等について（留意点）	4
第 I 部：令和 3 年度 健保組合医療費の概況（1,387 組合）	
令和 3 年度医療費の概況	9
（グラフ）診療区分別医療費及び対前年度比伸び率（%）の月別推移	9
（グラフ）診療区分別 1 人当たり医療費の対前年同月比伸び率（%）の月別推移	10
（グラフ）診療区分別【受診率】の対前年同月比伸び率（%）の月別推移	11
第 II 部：令和 3 年度医療費の動向：健保連調査（1,308 組合）	
1. 本人・家族別にみた 1 人当たり医療費及び 3 要素	
（1）本人・家族計	12
① 1 人当たり医療費	
② 伸び率からみた 1 人当たり医療費及び 3 要素	
（2）本人	14
① 1 人当たり医療費	
② 伸び率からみた 1 人当たり医療費及び 3 要素	
（3）家族	16
① 1 人当たり医療費	
② 伸び率からみた 1 人当たり医療費及び 3 要素	
（グラフ）年齢階層別 1 人当たり医療費及び 3 要素の対前年度比伸び率（%）	
【本人・家族計】	18
【本人】	19
【家族】	20
（グラフ）1 人当たり医療費及び 3 要素の対前年度比伸び率（%）の月別推移	
【医科計】	21
【医科入院】	22
【医科入院外】	23
【歯科計】	24
【調剤】	25

2. 疾病 19 分類別にみた医療費構成割合	
(1) 医科計	26
(参考) 疾病 19 分類別医療費構成割合 (比較表)	
(2) 医科入院	28
(参考) 疾病 19 分類別医療費構成割合 (比較表)	
(3) 医科入院外	30
(参考) 疾病 19 分類別医療費構成割合 (比較表)	
3. 疾病 19 分類別にみた 1 人当たり医療費	
(1) 医科計	32
① 1 人当たり医療費	
② 対前年度比伸び率	
③ 伸び率からみた医療費 3 要素	
(グラフ) 疾病 19 分類別 1 人当たり医療費及び 3 要素の対前年度比伸び率 (%)	
(2) 医科入院	36
① 1 人当たり医療費	
② 対前年度比伸び率	
③ 伸び率からみた医療費 3 要素	
(グラフ) 疾病 19 分類別 1 人当たり医療費及び 3 要素の対前年度比伸び率 (%)	
(3) 医科入院外	40
① 1 人当たり医療費	
② 対前年度比伸び率	
③ 伸び率からみた医療費 3 要素	
(グラフ) 疾病 19 分類別 1 人当たり医療費及び 3 要素の対前年度比伸び率 (%)	
(グラフ) 疾病 19 分類別 医療費 3 要素：医科入院	44
【本人】	
【家族】	
(グラフ) 疾病 19 分類別 医療費 3 要素：医科入院外	46
【本人】	
【家族】	

本調査の集計組合数及び医療費等に関する留意点

1. 集計組合数及びレセプトデータの違いについて

第Ⅰ部「令和3年度 健保組合医療費の概況」と第Ⅱ部「令和3年度医療費の動向：健保連調査」では、集計組合数と診療報酬明細書（レセプト）データが異なる。

(1) 第Ⅰ部「令和3年度 健保組合医療費の概況」における組合数と医療費

社会保険診療報酬支払基金「診療報酬等請求内訳書等データ」をもとに健保組合全件分(1,387組合)を集計したものである。電算処理レセプト(電子レセプト)のほか、紙媒体レセプトを含め、全レセプトを対象とした再審査分等調整後の確定ベースの数値である。医療費総額には、医科(入院・入院外)、歯科(入院・入院外)及び調剤費のほか、入院時食事療養費・入院時生活療養費及び訪問看護療養費の費用額が含まれている。

令和3年度 診療報酬等請求内訳書データの概要：1,387組合

	レセプト件数(件)	医療費総額(円)
計	323,672,299	4,792,419,118,632
医科	168,356,953	3,230,921,786,044
歯科	50,079,291	601,116,247,608
調剤	105,236,055	960,381,084,980

加入者数(令和3年10月末現在)

1,387組合	加入者数(人)
計	28,495,355
本人	16,297,423
家族	11,831,806
高齢者(70-74歳)	366,126

(2) 第Ⅱ部「令和3年度医療費の動向：健保連調査」における医療費

1,308 組合の電算処理レセプトのデータを集計したものである。紙レセプトのほか、入院時食事療養費・入院時生活療養費及び訪問看護療養費は含まれていない。また、対前年度比伸び率は 1,308 組合のうち、令和3年度と2年度の両年度にわたりデータ提供のあった同一の 1,235 組合の数値をもとに算出している。

① 令和3年度医療費：1,308 組合

	レセプト件数 (件)	医療費総額 (円)
計	304,088,875	4,312,599,274,190
医科	157,738,440	2,851,065,457,200
歯科	46,499,971	554,940,620,980
調剤	99,850,464	906,593,196,010

加入者数

1,308 組合	加入者数 (人)
計	27,191,747
本人	15,829,097
家族	11,362,758

② 対前年度比伸び率：1,235 組合

	レセプト件数 (件)		医療費総額 (円)	
	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
計	275,970,787	254,920,788	3,917,857,551,280	3,618,038,749,890
医科	143,221,260	132,217,063	2,592,519,990,330	2,363,024,587,550
歯科	42,205,304	39,084,305	503,824,278,770	476,391,718,490
調剤	90,544,223	83,619,420	821,513,282,180	778,622,443,850

加入者数

1,235 組合	加入者数 (人)	
	令和3年度	令和2年度
計	24,739,379	24,951,643
本人	14,438,671	14,433,025
家族	10,300,811	10,518,672

本調査における用語の定義

① 加入者1人当たり医療費

当該年度の医療費を、当該年度の平均加入者数（各月末の加入者数の和を12で除したもの）で除したものの。

② 受診率（1,000人当たりレセプト件数）

当該年度のレセプト件数を、当該年度の平均加入者数（各月末の加入者数の和を12で除したもの）で除し1,000倍したものの。

③ レセプト1件当たり日数

当該年度の診療実日数をレセプト件数で除したものの。

④ 1日当たり医療費

当該年度の医療費を診療実日数で除したものの。

⑤ 加入者1人当たり医療費の3要素分解

加入者1人当たり医療費は、受診率、1件当たり日数、1日当たり医療費の積に分解することができる。

（※加入者1人当たり医療費＝受診率×1件当たり日数×1日当たり医療費）

⑥ 平均受診者数

当該年度の各月の受診者数の和を12で除したものの。これは、組合提供の月別の医療費データは集計値であり、受診者数については当該月に報告のあった受診者数に他の月と同一の受診者が計上される場合があることから、当該年度の集計にあたっては、各月の受診者数を累計した値を12で除した推計値を用いている。

⑦ 加入者1,000人当たり受診者数（年度平均）

当該年度の平均受診者数を、当該年度の平均加入者数（各月末の加入者数の和を12で除したもの）で除し1,000倍したものの。

⑧ 受診者1人当たり医療費

当該年度の医療費を、当該年度の平均受診者数で除したものの。

なお、上記①の加入者1人当たり医療費は、加入者1人当たり受診者数、受診者1人当たり医療費に分解することができる。

（※加入者1人当たり医療費＝加入者1人当たり受診者数×受診者1人当たり医療費）

2. 健保連調査における疾病 19 別医療費について (p.26～)

健保連調査による疾病 19 分類別医療費は、1 枚の診療報酬明細書 (レセプト) に記載された 1 ないし複数の傷病名に対して、各傷病名に結び付く診療行為や薬剤の点数を分配し、医療費を疾病ごとに振り分けた結果に基づき算出する手法を用いている。

公的な疾病統計におけるレセプトに記載された 1 ないし複数の傷病名のうち、主傷病となる代表疾病に基づいた、1 レセプト 1 傷病名による医療費とは異なる点に留意されたい。また、入院外の医療費については、上記同様の手法により医科レセプトと紐づく調剤レセプトから傷病名ごとに調剤医療費を分配し合算しているため、調剤医療費を含んだ金額となっている。

3. 疾病 19 分類における新型コロナウイルス (COVID-19) の分類区分について

疾病 19 分類 (社会保険表章用疾病分類表) において、「新型コロナウイルス (COVID-19)」は、「XXII : 特殊目的用コード (U00-99)」に分類されている。

「XXII : 特殊目的用コード」には、新型コロナウイルスの他に「重症急性呼吸器症候群 (SARS)」や「ジカウイルス病」等が含まれているが、当該分類には令和元年度まで医療費がほぼ計上されていなかったことから、2 年度以降に当該分類へ計上された医療費の大部分は新型コロナウイルスによるものと判断している。

第 I 部：令和 3 年度 健保組合医療費の概況（1,387 組合）

令和 3 年度医療費の概況

- 令和 3 年度の医療費総額¹は 4 兆 8,132 億円で、対前年度比 9.1%の 4,020 億円の増加となった。
- 訪問看護療養費が 14.6%と大きく増加しており、次いで、医科入院外：13.2%、医科入院：6.8%、調剤：6.2%、歯科：5.3%となっている。
- 1 人当たり医療費は医科入院外が 14.3%と大きく増加。受診率は、調剤が 9.8%、医科入院外が 9.5%と大きく増加。1 日当たり医療費は、医科入院：5.5%、医科入院外：4.6%、歯科：2.6%と増加した一方、調剤は▲2.4%減少した。

総額及び診療区分別医療費

診療区分	令和 3 年度	令和 2 年度	伸び率(%)
合計	4 兆 8,132 億円	4 兆 4,112 億円	9.1
医科計	3 兆 2,309 億円	2 兆 9,179 億円	10.7
入院	1 兆 1,904 億円	1 兆 1,146 億円	6.8
入院外	2 兆 0,405 億円	1 兆 8,032 億円	13.2
歯科計	6,011 億円	5,709 億円	5.3
調剤	9,604 億円	9,043 億円	6.2
訪問看護療養費	208 億円	181 億円	14.6

1 人当たり医療費²及び 3 要素

診療区分	1 人当たり 医療費（円）	受診率 （件/千人）	1 件当たり 日数（日）	1 日当たり 医療費（円）
医科入院	41,774	75.3	8.4	66,415
医科入院外	71,610	5,832.9	1.4	8,941
歯科計	21,095	1,757.5	1.5	7,821
調剤	33,703	3,693.1	1.2	7,802

対前年度比伸び率（%）

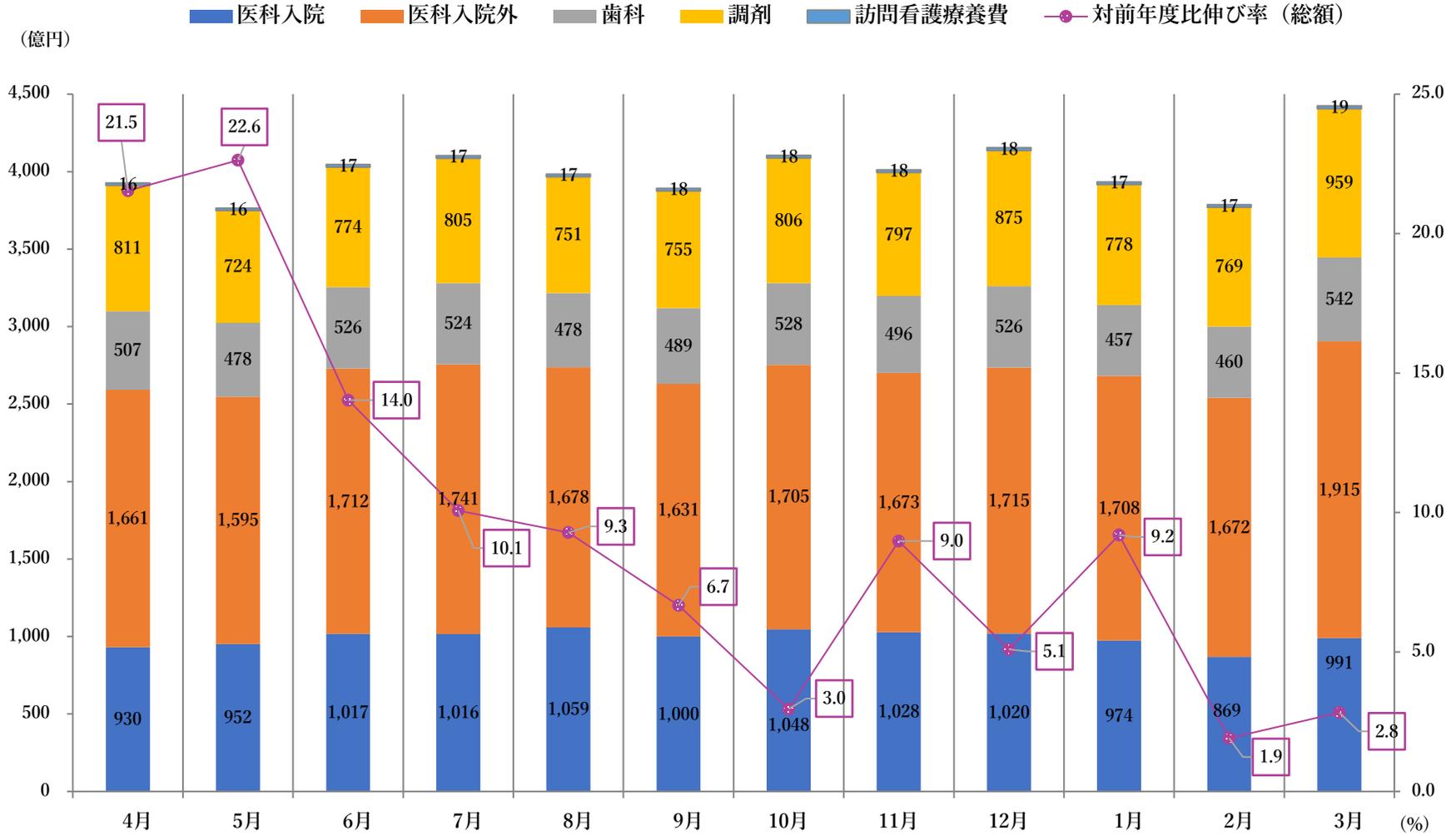
診療区分	1 人当たり 医療費	受診率	1 件当たり 日数	1 日当たり 医療費
医科入院	7.9	3.3	▲1.0	5.5
医科入院外	14.3	9.5	0.0	4.6
歯科計	6.4	8.6	▲5.0	2.6
調剤 ³	7.3	9.8	0.0	▲2.4

¹ 医療費には入院時食事療養費、入院時生活療養費、訪問看護療養費が含まれる。

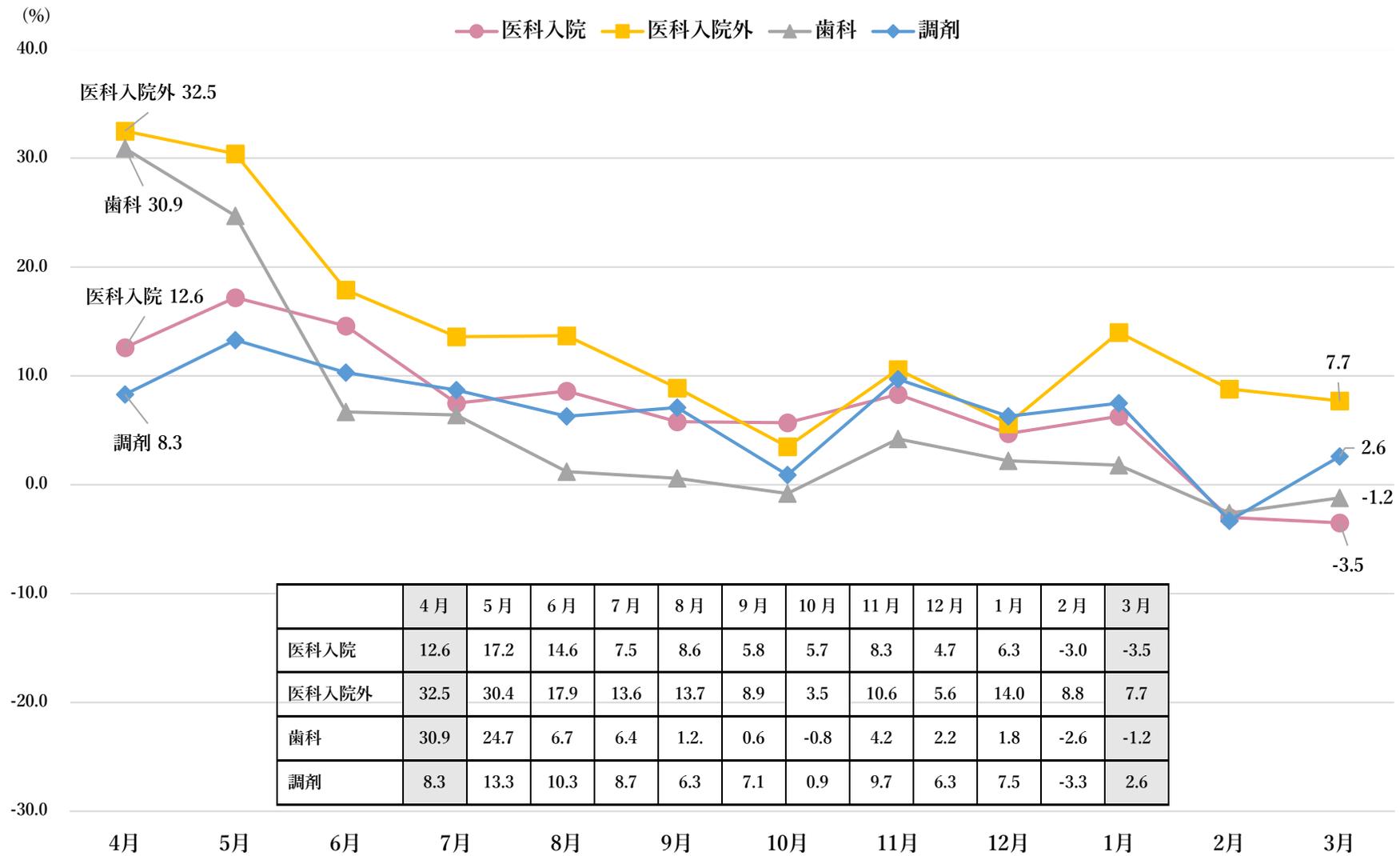
² 1 人当たり医療費の算出に用いた加入者数は、令和 3 年 10 月末現在の加入者数である（p.4 参照）。

³ 調剤レセプトは診療実日数ではなく、処方せん発行回数を使用しているため、「1 件当たり日数」は「1 件当たり回数」、「1 日当たり医療費」は「1 回当たり医療費」となる。

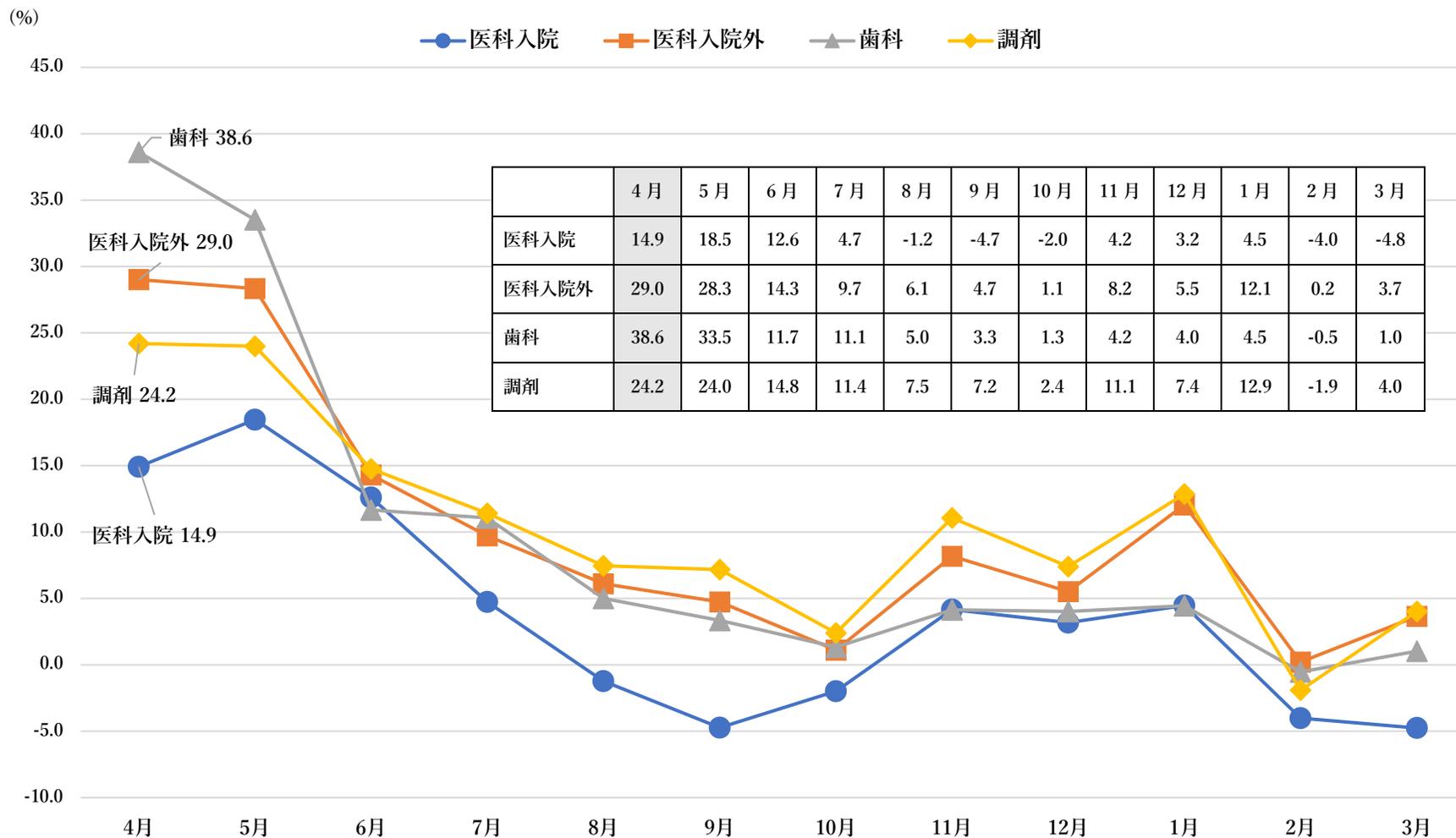
令和3年度 診療区分別医療費及び医療費総額の対前年同月比伸び率 (%) の月別推移



令和3年度診療区別1人当たり医療費の対前年同月比伸び率(%)の月別推移



令和3年度診療区分別【受診率】の対前年同月比伸び率(%)の月別推移



第Ⅱ部：令和3年度医療費の動向：健保連調査（1,308組合）

1. 本人・家族別にみた1人当たり医療費及び3要素

（1）本人・家族計

① 1人当たり医療費

- 本人・家族計の1人当たり医療費は15万8,600円。
- 診療区分別にみると、▽医科入院：3万5,742円、▽医科入院外：6万9,109円、▽歯科計：2万408円、▽調剤：3万3,341円となっている。

令和3年度：診療区分別1人当たり医療費及び3要素

診療区分	1人当たり 医療費（円）	受診率 （件/千人）	1件当たり 日数（日）	1日当たり 医療費（円）
合計	158,600	11,183.1	1.4	10,351
医科計	104,850	5,801.0	1.5	12,465
入院	35,742	69.0	8.2	62,971
入院外	69,109	5731.9	1.4	8,810
歯科計	20,408	1,710.1	1.5	7,800
入院	369	1.4	3.7	72,880
入院外	20,040	1,708.7	1.5	7,674
調剤 ⁴	33,341	3,672.1	1.2	7,765

対前年度比伸び率（※両年度同一の1,235組合ベース）

診療区分	1人当たり 医療費	受診率	1件当たり 日数	1日当たり 医療費
合計	9.2	9.2	▲1.4	1.2
医科計	10.7	9.3	▲0.7	2.0
入院	5.6	4.4	▲3.6	5.0
入院外	13.5	9.3	0.0	4.0
歯科計	6.7	8.9	▲4.4	2.6
入院	12.2	12.2	▲4.6	4.6
入院外	6.6	8.9	▲4.4	2.5
調剤	6.4	9.2	0.0	-2.6

⁴ 調剤レセプトは診療実日数ではなく、処方せん発行回数を使用しているため、「1件当たり日数」は「1件当たり回数」、「1日当たり医療費」は「1回当たり医療費」となる（以下、同じ）。

② 伸び率からみた1人当たり医療費及び3要素

【1人当たり医療費】

- 9.2%の増加。医科入院外が13.5%と大きく増加し、次いで、歯科入院：12.2%、歯科入院外：6.6%となっている。

【受診率】

- 9.2%の増加。歯科入院が12.2%と大きく増加し、次いで、医科入院外：9.3%、調剤：9.2%となっている。

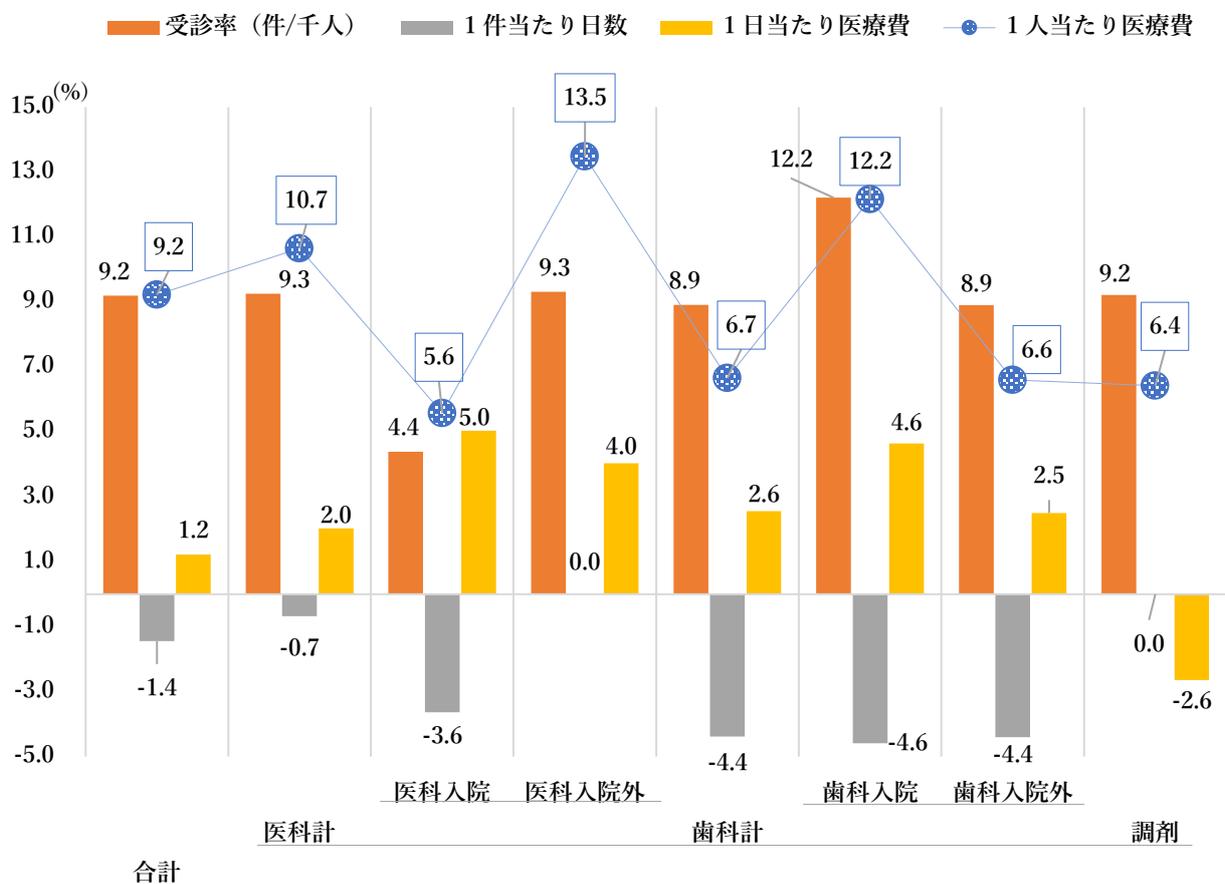
【1件当たり日数】

- ▲1.4%の減少。歯科入院が▲4.6%と減少し、次いで、歯科入院外：▲4.4%、医科入院：▲3.6%となっている。

【1日当たり医療費】

- 1.2%の増加。医科入院が5.0%と増加し、次いで、歯科入院：4.6%、医科入院外：4.0%となっている。一方、調剤は▲2.6%の減少となった。

1人当たり医療費及び医療費3要素の対前年度比伸び率（%）



(2) 本人

① 1人当たり医療費

- 本人の1人当たり医療費は15万9,364円。
- 診療区分別にみると、▽医科入院：3万5,410円、▽医科入院外：6万8,968円、▽歯科計：2万1,153円、▽調剤：3万3,832円となっている。

令和3年度：診療区分別1人当たり医療費及び3要素

診療区分	1人当たり 医療費(円)	受診率 (件/千人)	1件当たり 日数(日)	1日当たり 医療費(円)
合計	159,364	10,509.7	1.4	11,129
医科計	104,379	5,445.1	1.4	13,450
入院	35,410	66.0	7.8	68,723
入院外	68,968	5,379.0	1.4	9,519
歯科計	21,153	1,666.2	1.6	7,856
入院	346	1.3	3.9	69,986
入院外	20,807	1,664.9	1.6	7,742
調剤	33,832	3,398.4	1.1	8,750

対前年度比伸び率(※両年度同一の1,235組合ベース)

(単位：%)

診療区分	1人当たり 医療費	受診率	1件当たり 日数	1日当たり 医療費
合計	7.8	7.7	▲1.5	1.7
医科計	9.0	7.7	▲1.4	2.2
入院	6.5	4.3	▲3.4	5.6
入院外	10.3	7.7	0.0	3.0
歯科計	5.9	8.5	▲4.7	2.4
入院	13.8	11.0	▲4.4	7.1
入院外	5.8	8.5	▲5.3	2.3
調剤	5.4	7.3	0.0	▲1.2

② 伸び率からみた1人当たり医療費及び3要素

【1人当たり医療費】

- 7.8%の増加。歯科入院が13.8%と大きく増加し、次いで、医科入院外：10.3%、医科入院：6.5%となっている。

【受診率】

- 7.7%の増加。歯科入院が11.0%と大きく増加し、次いで、歯科入院外：8.5%、医科入院外：7.7%となっている。

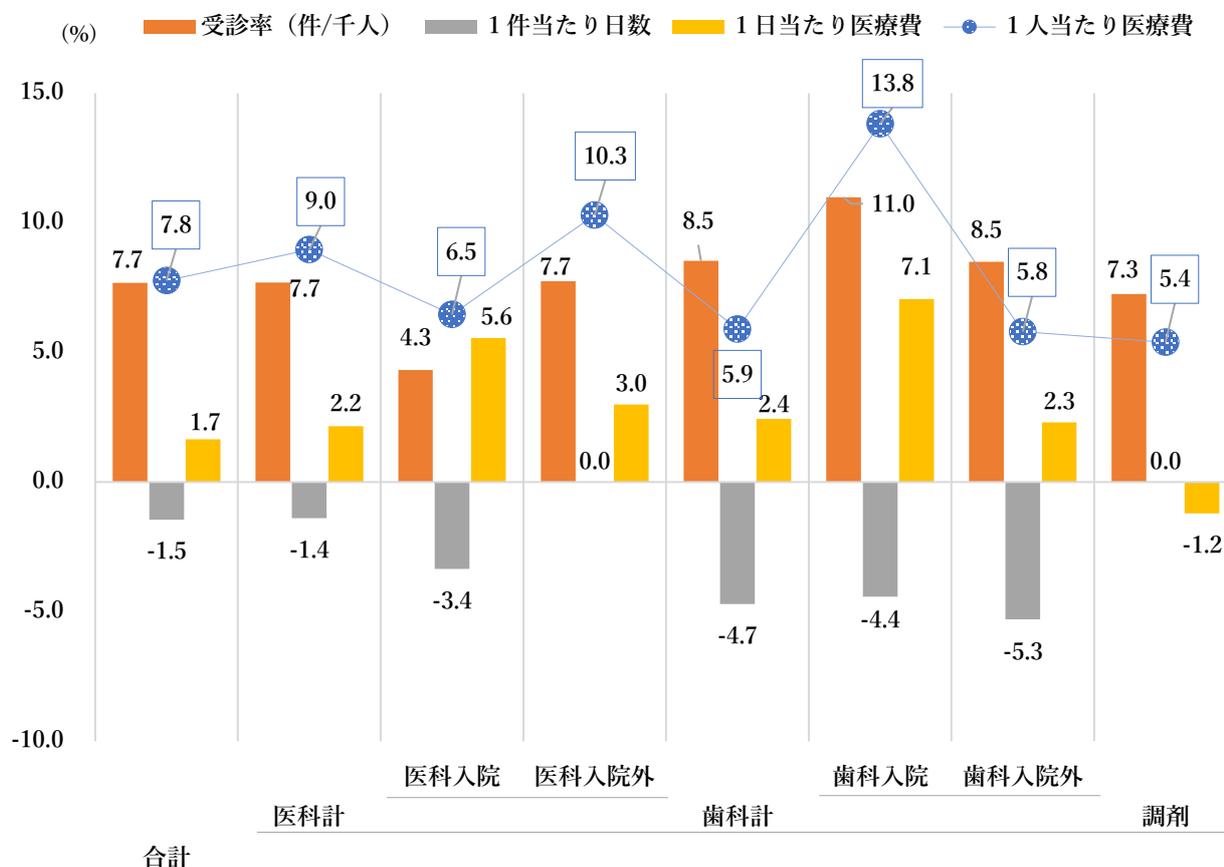
【1件当たり日数】

- ▲1.5%の減少。歯科入院外が▲5.3%と減少し、次いで、歯科入院：▲4.4%、医科入院：▲3.4%となっている。

【1日当たり医療費】

- 1.7%の増加。歯科入院が7.1%と増加し、次いで、医科入院：5.6%、医科入院外：3.0%となっている。一方、調剤は▲1.2%の減少となった。

1人当たり医療費及び医療費3要素の対前年度比伸び率 (%)



(3) 家族

① 1人当たり医療費

- 家族の1人当たり医療費は15万7,533円。
- 診療区分別にみると、▽医科入院：3万6,203円、▽医科入院外：6万9,303円、▽歯科計：1万9,371円、▽調剤：3万2,656円となっている。

令和3年度：診療区分別1人当たり医療費及び3要素

診療区分	1人当たり 医療費(円)	受診率 (件/千人)	1件当たり 日数(日)	1日当たり 医療費(円)
合計	157,533	12,121.2	1.4	9,423
医科計	105,506	6,296.7	1.5	11,322
入院	36,203	73.2	8.8	56,525
入院外	69,303	6,223.5	1.4	7,986
歯科計	19,371	1,771.2	1.4	7,716
入院	400	1.5	3.5	76,700
入院外	18,971	1,769.7	1.4	7,573
調剤	32,656	4,053.3	1.2	6,681

対前年度比伸び率（※両年度同一の1,235組合ベース）

(単位：%)

診療区分	1人当たり 医療費	受診率	1件当たり 日数	1日当たり 医療費
合計	11.3	11.2	-0.7	0.8
医科計	13.1	11.4	-0.7	2.0
入院	4.5	4.6	-4.1	4.1
入院外	18.2	11.4	0.0	5.8
歯科計	7.7	9.5	-4.1	2.7
入院	10.5	13.9	-4.8	1.9
入院外	7.7	9.5	-4.1	2.7
調剤	5.6	7.9	11.8	0.8

② 伸び率からみた1人当たり医療費及び3要素

【1人当たり医療費】

- 11.3%の増加。医科入院外が18.2%と大きく増加し、次いで、歯科入院：10.5%、歯科入院外：7.7%となっている。

【受診率】

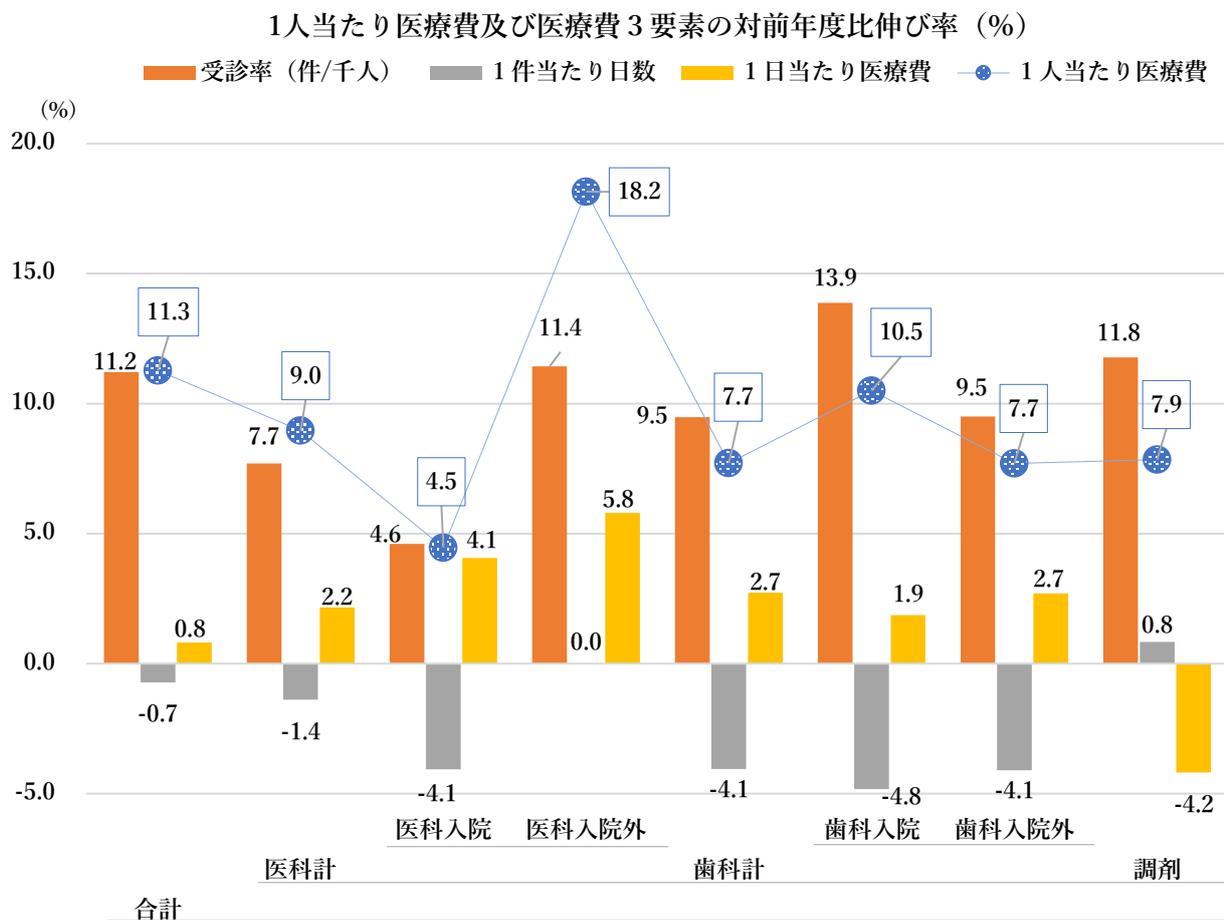
- 11.2%の増加。歯科入院が13.9%と大きく増加し、次いで、医科入院外：11.4%、歯科入院外：9.5%となっている。

【1件当たり日数】

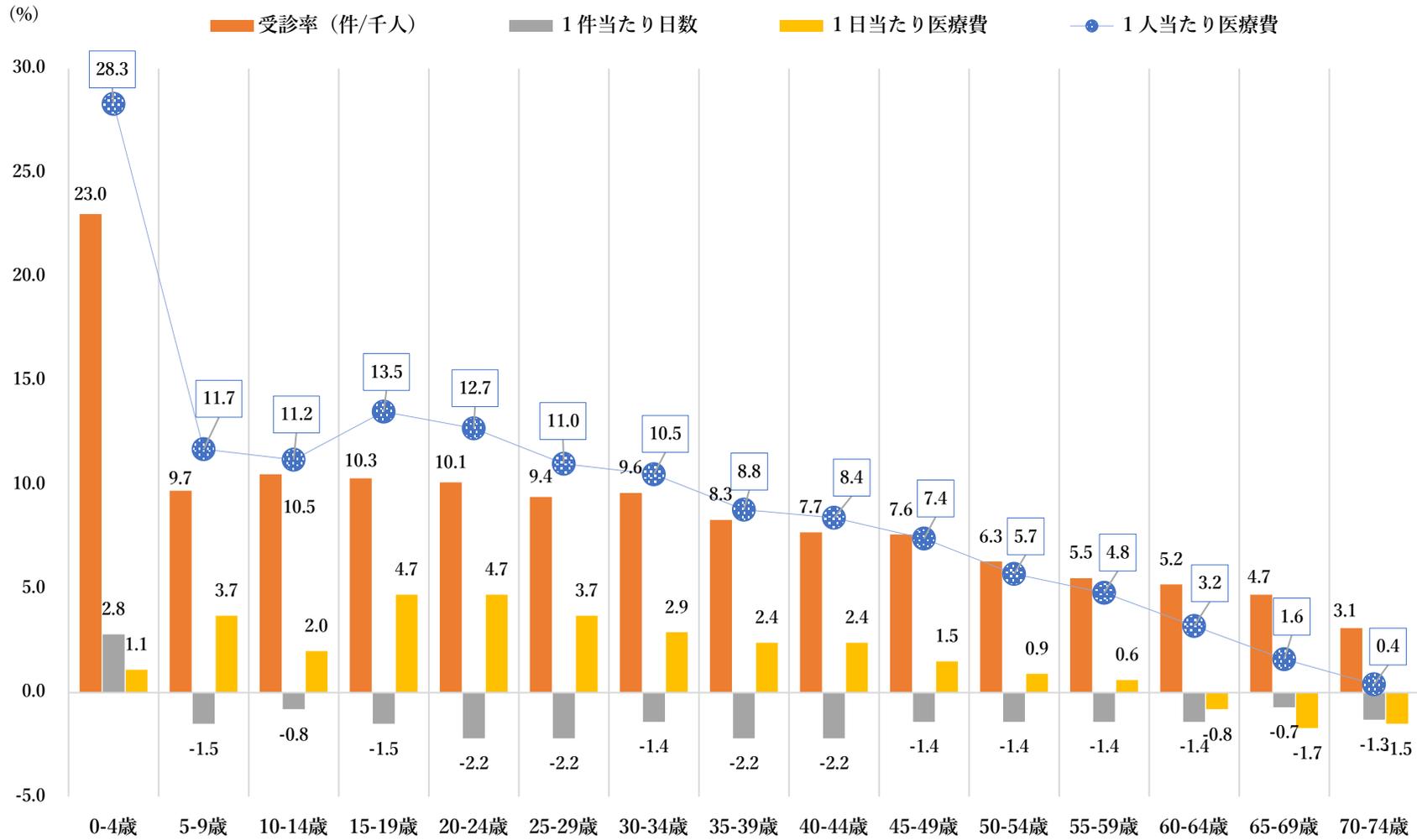
- ▲0.7%の減少。歯科入院が▲4.8%、医科入院と歯科入院外がともに▲4.1%と減少した。一方、調剤は11.8%の増加となった。

【1日当たり医療費】

- 0.8%の増加。医科入院外が5.8%と増加し、次いで、医科入院：4.1%、歯科入院外：2.7%となっている。

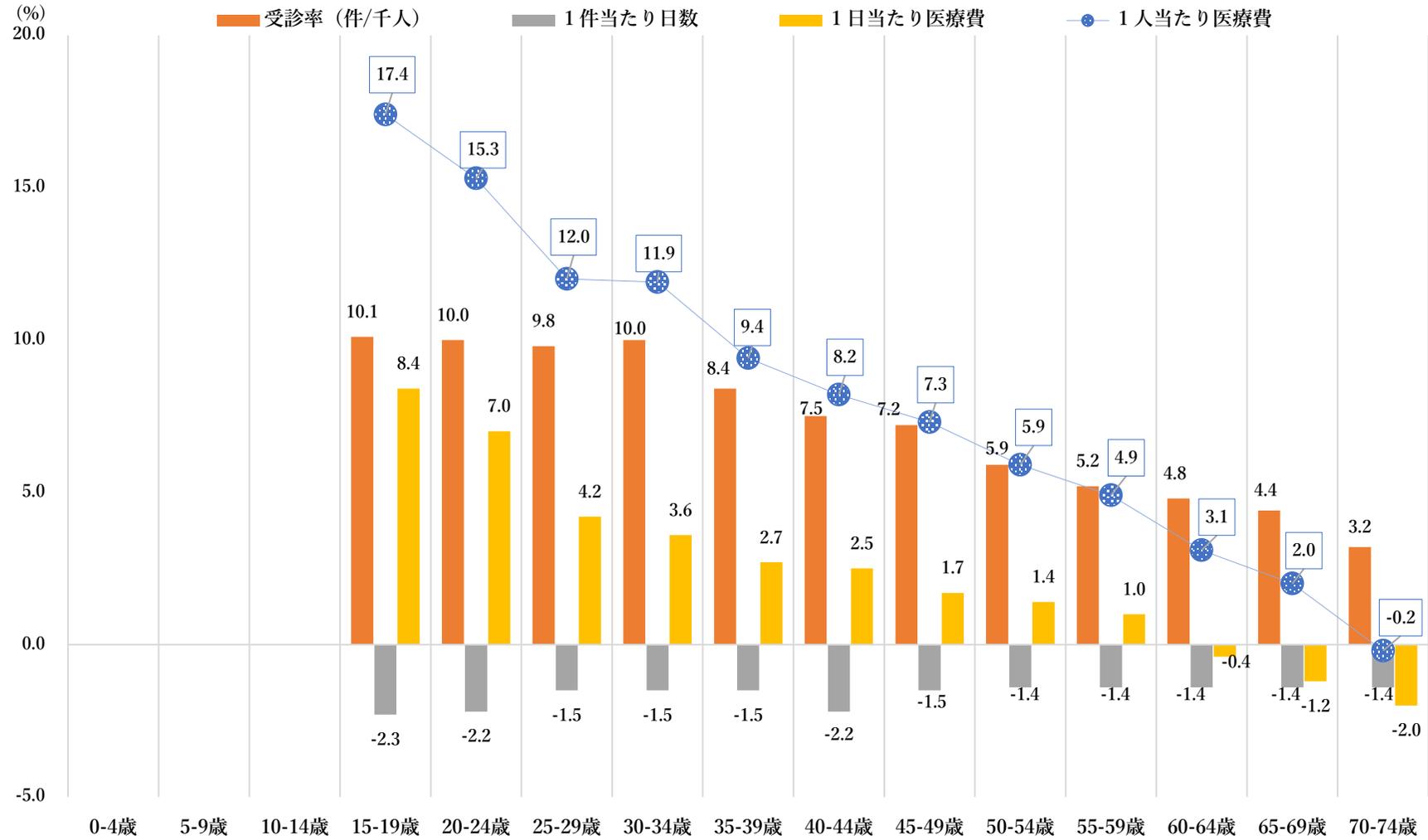


令和3年度 年齢階層別 1人当たり医療費及び3要素の対前年度比伸び率 (%)
【本人・家族計】



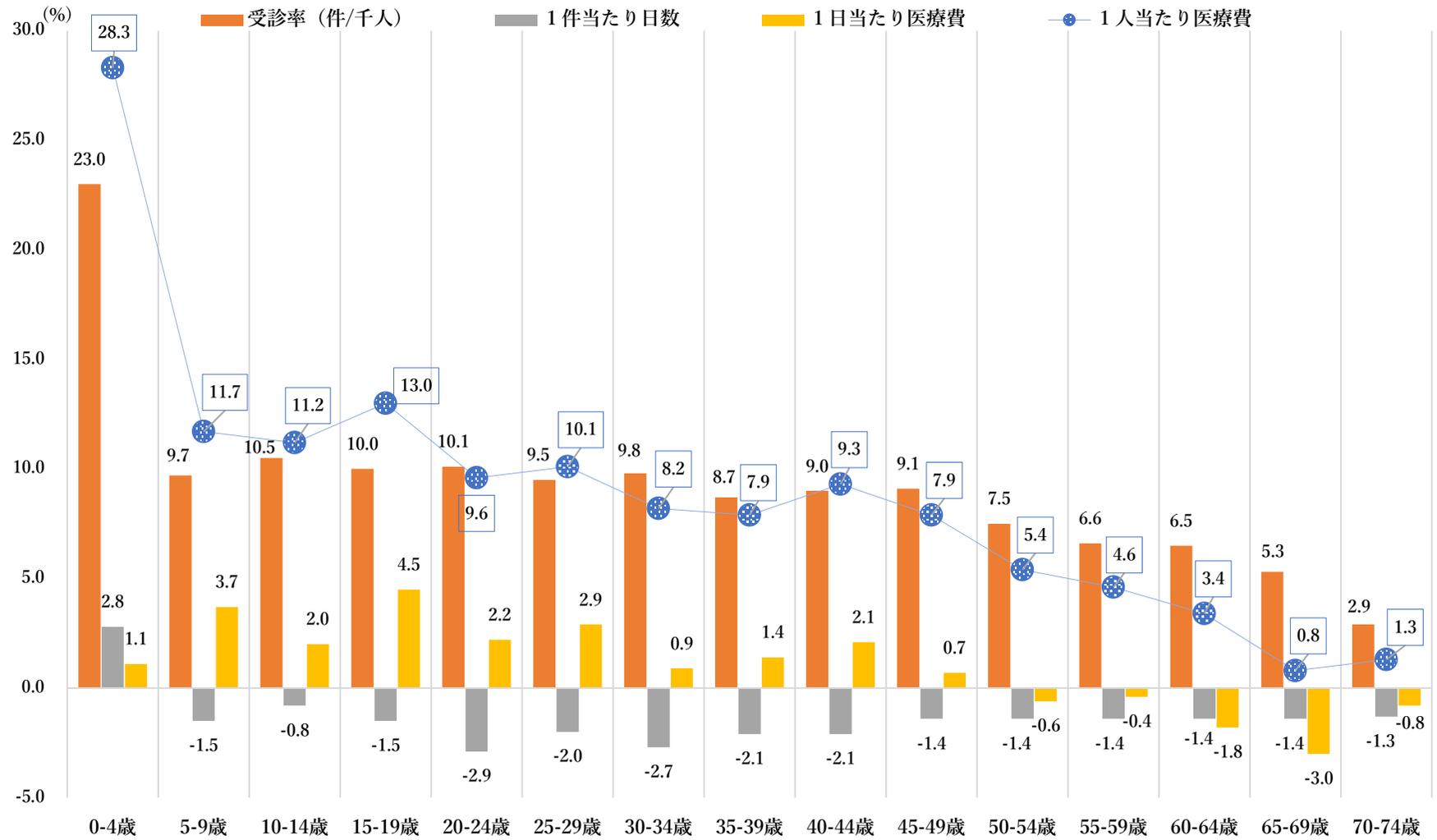
令和3年度 年齢階層別 1人あたり医療費及び医療費3要素の対前年度伸び率 (%)

【本人】



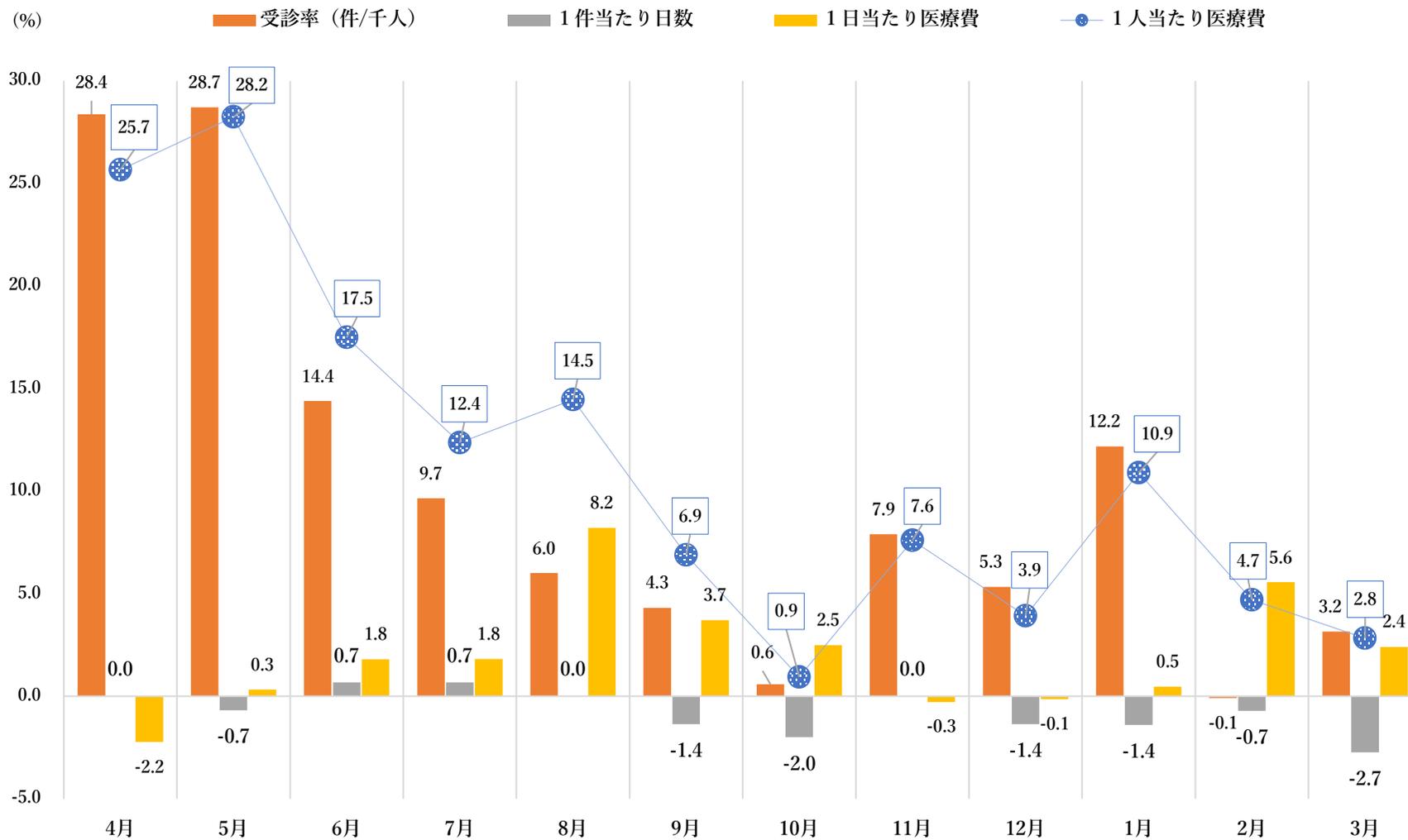
令和3年度 年齢階層別 1人当たり医療費及び医療費3要素の対前年度伸び率 (%)

【家族】



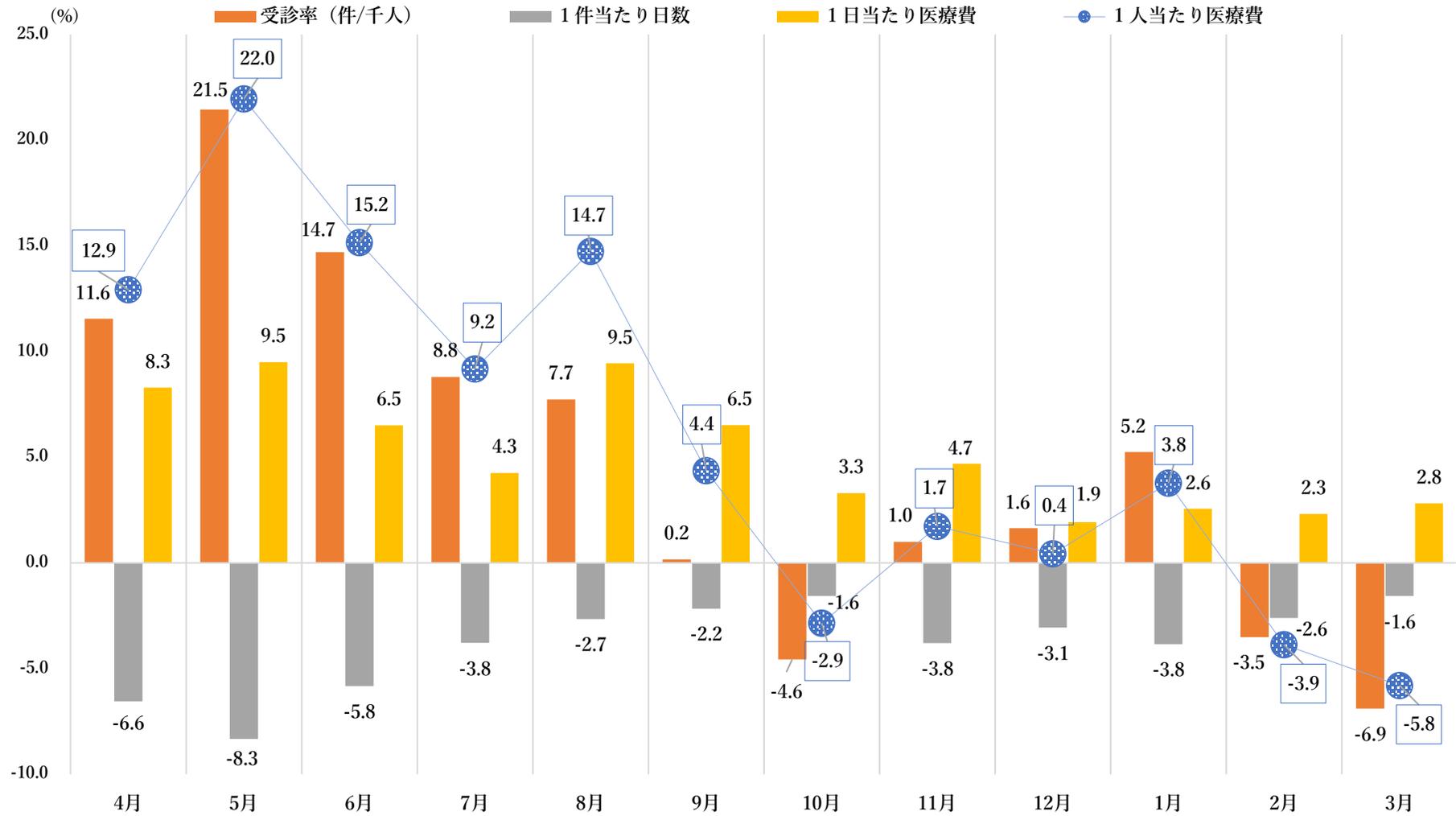
令和3年度 1人当たり医療費及び3要素の対前年同月比伸び率(%)の月別推移

【医科計】



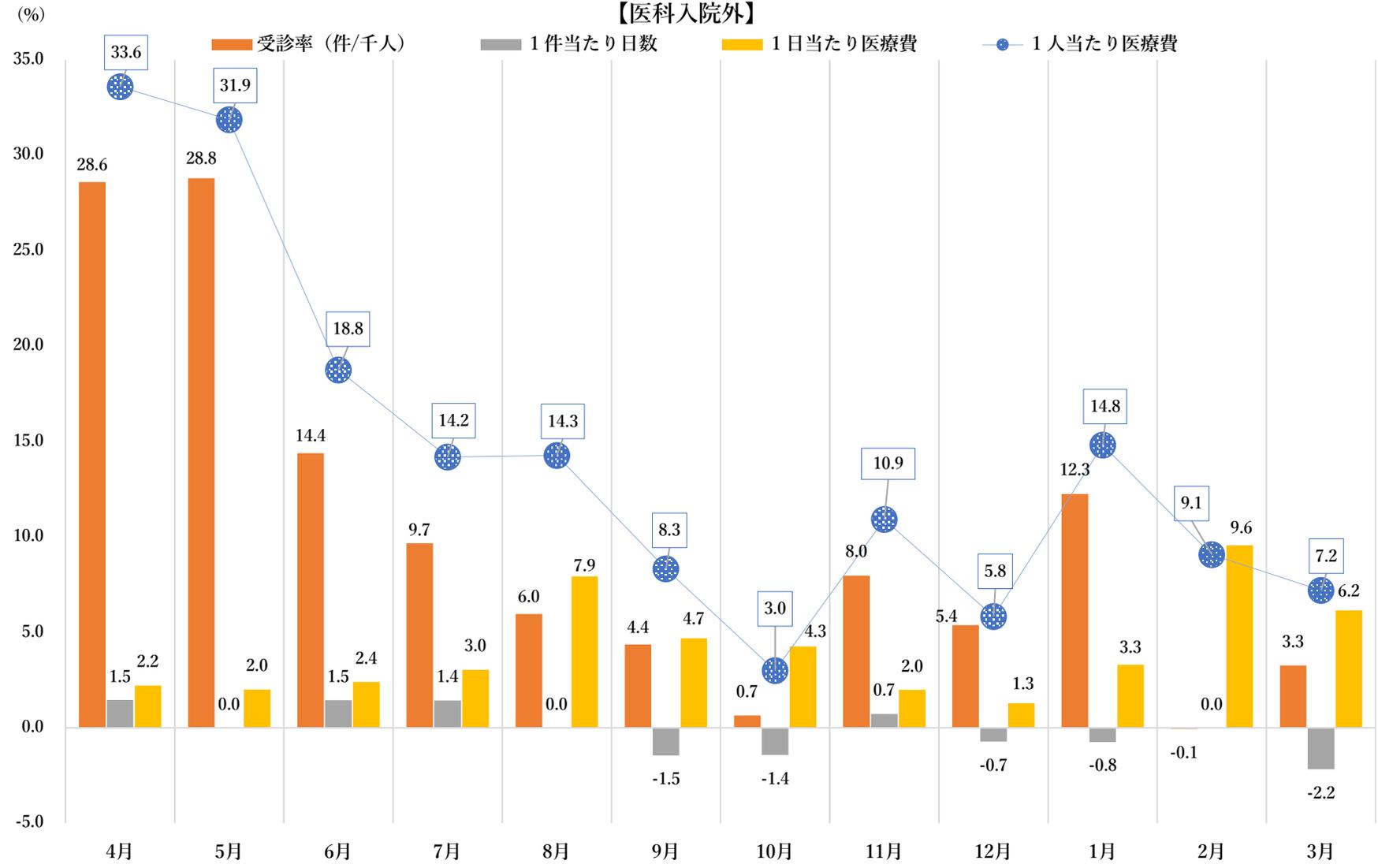
令和3年度 1人当たり医療費及び3要素の対前年同月比伸び率(%)の月別推移

【医科入院】

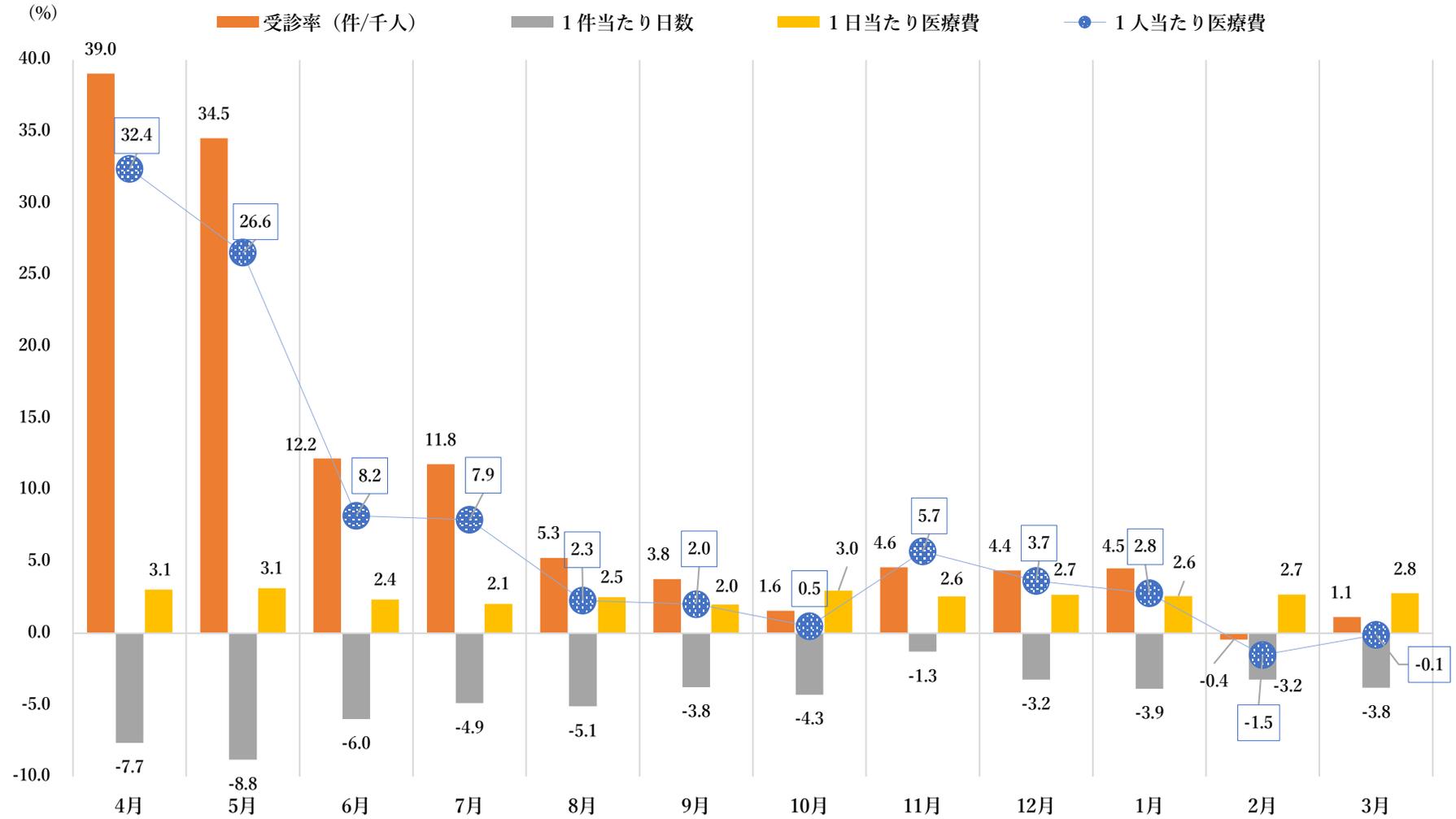


令和3年度 1人当たり医療費及び3要素の対前年同月比伸び率(%)の月別推移

【医科入院外】

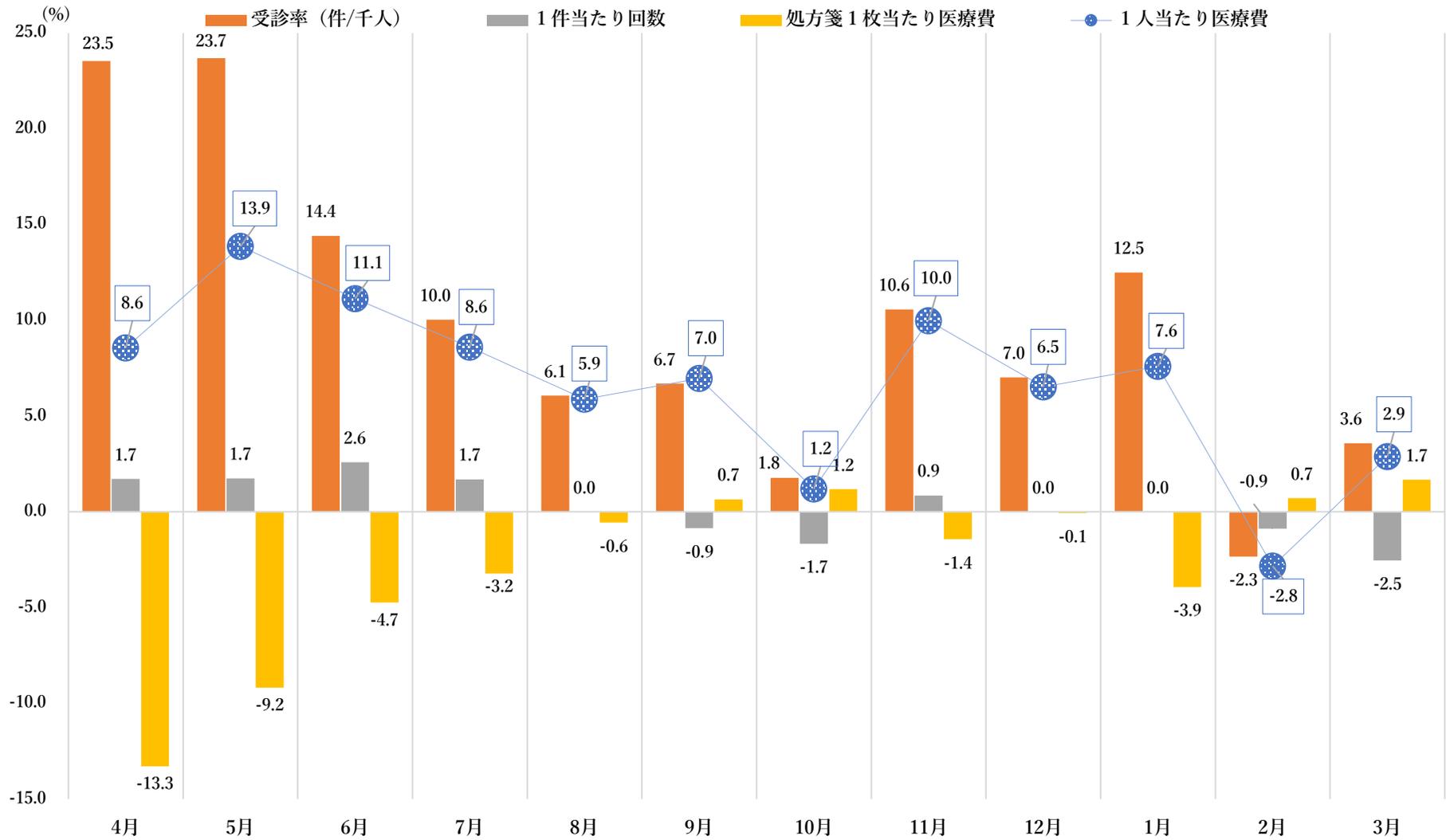


令和3年度 1人当たり医療費及び3要素の対前年度比伸び率(%)の月別推移
【歯科計】



令和3年度 1人当たり医療費及び3要素の対前年度比伸び率(%)の月別推移

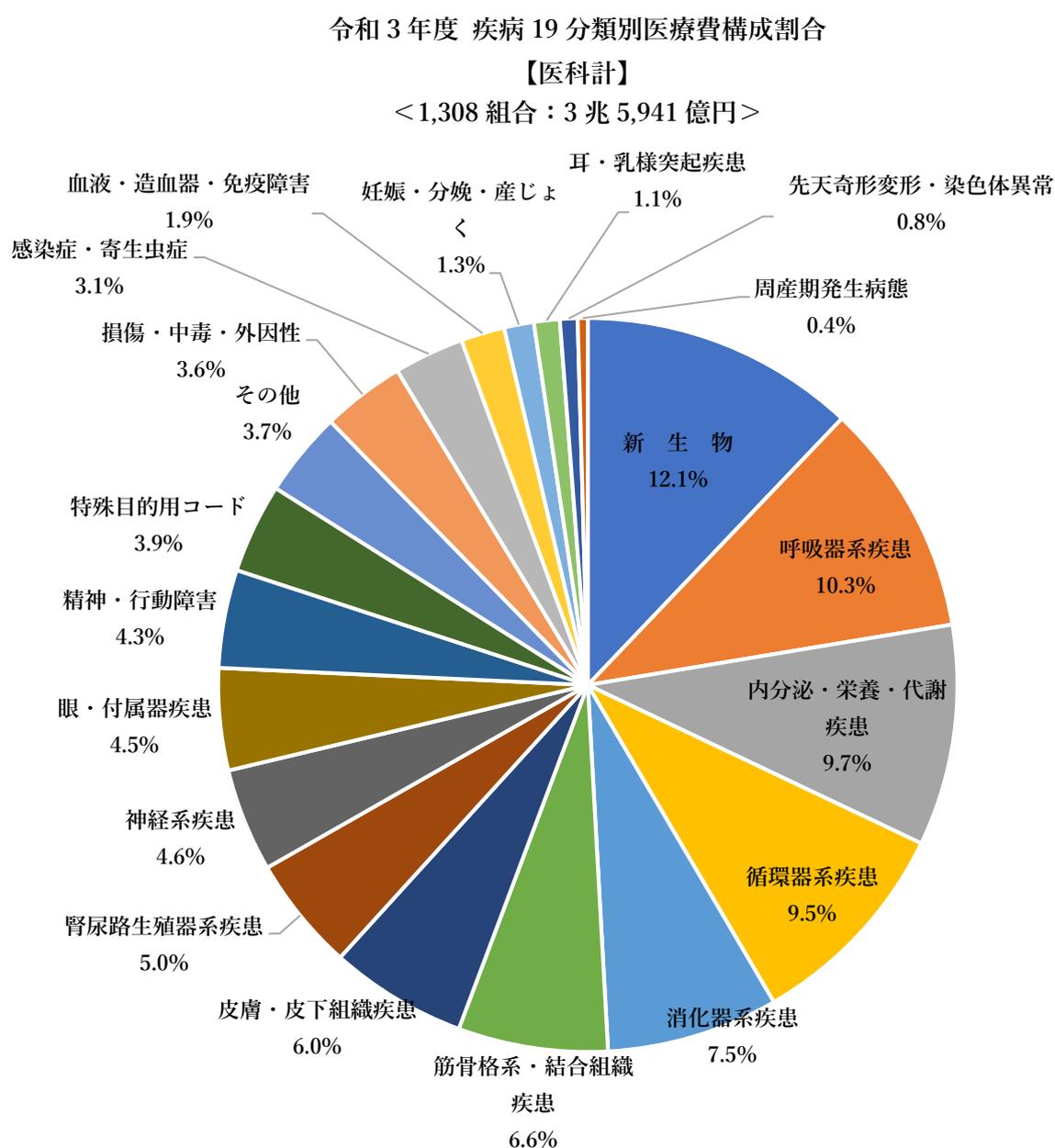
【調剤】



2. 疾病 19 分類別にみた医療費構成割合

(1) 医科計 (調剤医療費を含む)

- 医科計 (1,308 組合 : 3 兆 5,941 億円) における疾病 19 分類別医療費の構成割合をみると、①新生物が 12.1%と最も高く、次いで、②呼吸器系疾患 : 10.3%、③内分泌・栄養・代謝疾患 : 9.7%、④循環器系疾患 : 9.5%、⑤消化器系疾患 : 7.5%で、上位 5 疾病で全体の 49.1%を占める。
- 参考として、令和 2 年度の構成割合をみると (p.27)、①新生物 : 12.7%、②内分泌・栄養・代謝疾患 : 10.1%、③呼吸器系疾患 : 10.0%、④循環器系疾患 : 10.0%、⑤消化器系疾患 : 7.8%で、上位 5 疾病で全体の 50.6%を占める。



参考：疾病 19 分類別医療費構成割合【医科計】

疾病分類名	令和 3 年度 (1,308 組合)	(参考) 令和 2 年度 (1,250 組合)
新 生 物	12.1%	12.7%
呼吸器系疾患	10.3%	10.0%
内分泌・栄養・代謝疾患	9.7%	10.1%
循環器系疾患	9.5%	10.0%
消化器系疾患	7.5%	7.8%
筋骨格系・結合組織疾患	6.6%	6.8%
皮膚・皮下組織疾患	6.0%	6.3%
腎尿路生殖器系疾患	5.0%	5.3%
神経系疾患	4.6%	4.7%
眼・付属器疾患	4.5%	4.7%
精神・行動障害	4.3%	4.5%
特殊目的用コード	3.9%	1.0%
その他	3.7%	3.2%
損傷・中毒・外因性	3.6%	3.8%
感染症・寄生虫症	3.1%	3.3%
血液・造血器・免疫障害	1.9%	2.0%
妊娠・分娩・産じょく	1.3%	1.5%
耳・乳様突起疾患	1.1%	1.1%
先天奇形変形・染色体異常	0.8%	0.8%
周産期発生病態	0.4%	0.4%

注) 円グラフ及び表中の「その他」は、「症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されな
いもの」、「健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用」、「不詳」である（以下、同じ）。

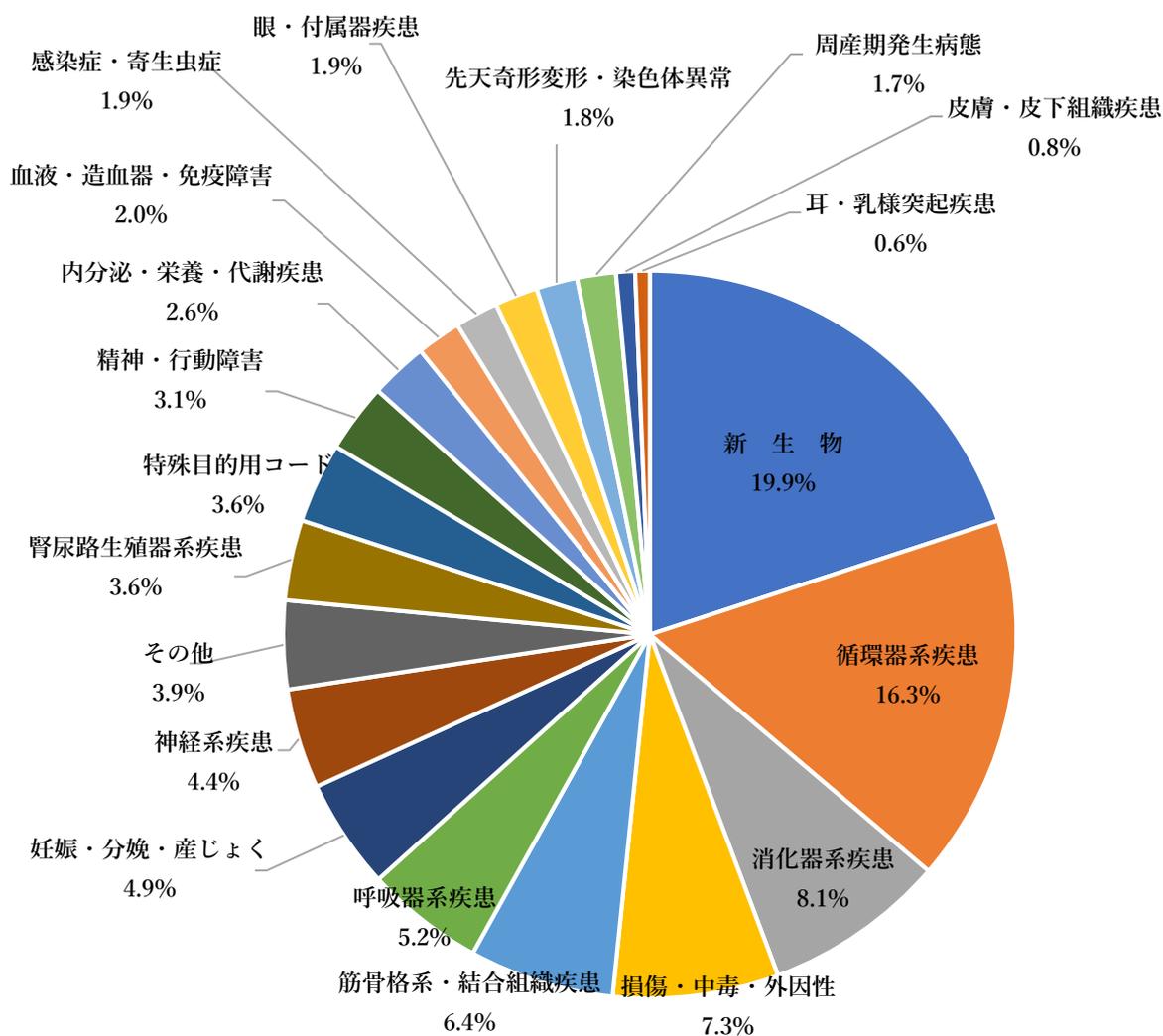
(2) 医科入院

- 医科入院（1,308 組合：8,671 億円）における疾病 19 分類別医療費の構成割合をみると、①新生物が 19.9%と最も高く、次いで、②循環器系疾患：16.3%、③消化器系疾患：8.1%、④損傷・中毒・外因性：7.3%、⑤筋骨格系・結合組織：6.4%で、上位 5 疾病で全体の 58.0%を占める。
- 参考として、令和 2 年度の構成割合をみると（p.29）、①新生物：20.4%、②循環器系疾患：16.6%、③消化器系疾患：8.5%、④損傷・中毒・外因性：7.7%、⑤筋骨格系・結合組織：6.5%で、上位 5 疾病で全体の 59.7%を占める。

令和 3 年度 疾病 19 分類別医療費構成割合

【医科入院】

<1,308 組合：8,671 億円>



参考：疾病 19 分類別医療費構成割合【医科入院】

疾病分類名	令和 3 年度 (1,308 組合)	(参考) 令和 2 年度 (1,250 組合)
新 生 物	19.9%	20.4%
循環器系疾患	16.3%	16.6%
消化器系疾患	8.1%	8.5%
損傷・中毒・外因性	7.3%	7.7%
筋骨格系・結合組織疾患	6.4%	6.5%
呼吸器系疾患	5.2%	4.8%
妊娠・分娩・産じょく	4.9%	5.2%
神経系疾患	4.4%	4.8%
その他	3.9%	3.6%
腎尿路生殖器系疾患	3.6%	3.7%
特殊目的用コード	3.6%	1.1%
精神・行動障害	3.1%	3.2%
内分泌・栄養・代謝疾患	2.6%	2.7%
血液・造血器・免疫障害	2.0%	2.1%
感染症・寄生虫症	1.9%	2.1%
眼・付属器疾患	1.9%	2.0%
先天奇形変形・染色体異常	1.8%	1.8%
周産期発生病態	1.7%	1.6%
皮膚・皮下組織疾患	0.8%	0.9%
耳・乳様突起疾患	0.6%	0.7%

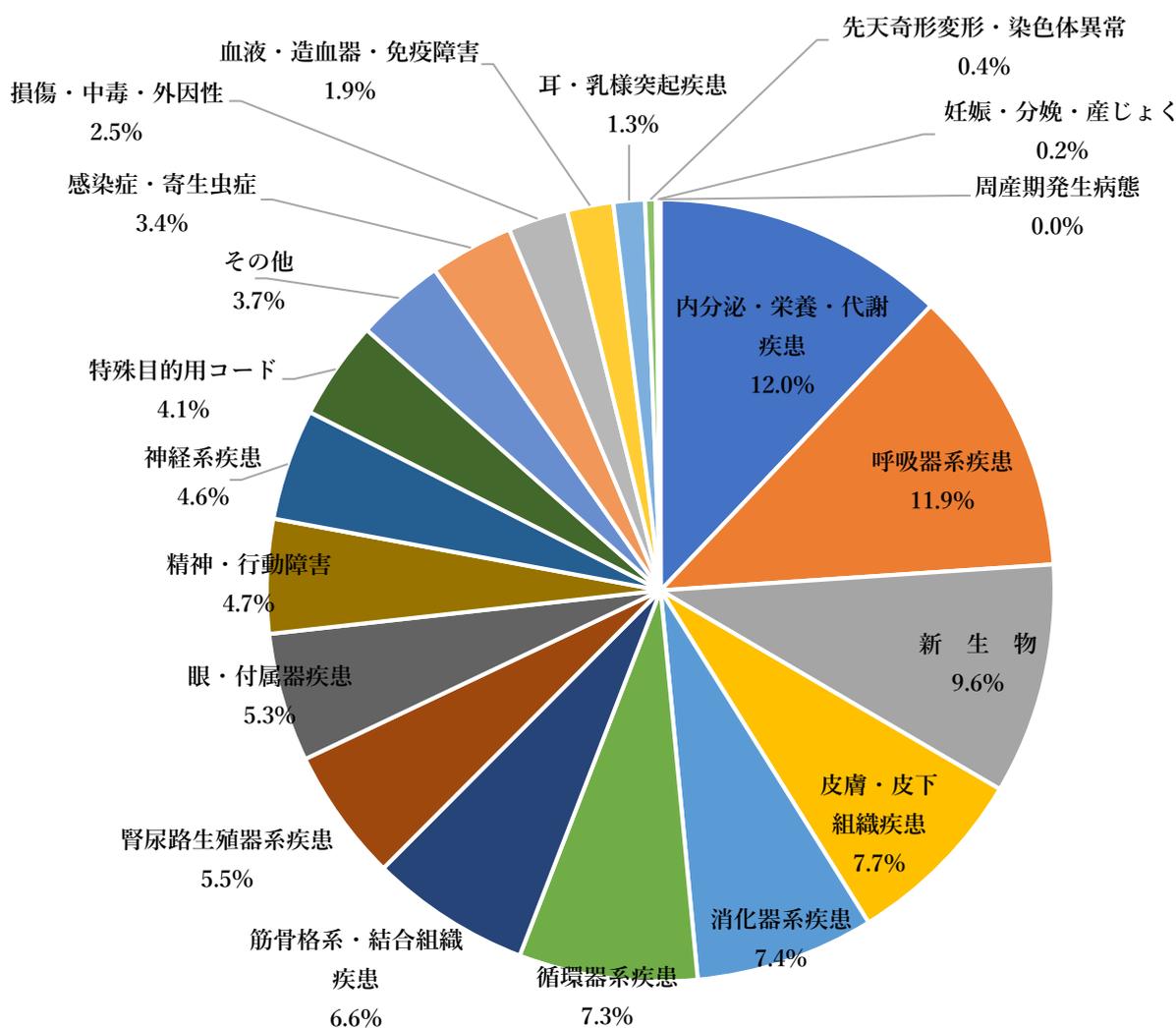
(3) 医科入院外（調剤医療費を含む）

- 医科入院外（1,308 組合：2 兆 7,270 億円）における疾病 19 分類別医療費の構成割合をみると、①内分泌・栄養・代謝疾患が 12.0%と最も高く、次いで、②呼吸器系疾患：11.9%、③新生物：9.6%、④皮膚・皮下組織疾患：7.7%、⑤消化器系疾患：7.4%で、上位 5 疾病で全体の 48.6%を占める。
- 参考として、令和 2 年度の構成割合をみると（p.31）、①内分泌・栄養・代謝疾患：12.7%、②呼吸器系疾患：11.8%、③新生物：10.0%、④皮膚・皮下組織疾患：8.1%で、⑤循環器系疾患：7.8%で、上位 5 疾病で全体の 50.4%を占める。

令和 3 年度 疾病 19 分類別医療費構成割合

【医科入院外】

<1,308 組合：2 兆 7,270 億円>



参考：疾病 19 分類別医療費構成割合【医科入院外】

疾病分類名	令和 3 年度 (1,308 組合)	(参考) 令和 2 年度 (1,250 組合)
内分泌・栄養・代謝疾患	12.0%	12.7%
呼吸器系疾患	11.9%	11.8%
新 生 物	9.6%	10.0%
皮膚・皮下組織疾患	7.7%	8.1%
消化器系疾患	7.4%	7.6%
循環器系疾患	7.3%	7.8%
筋骨格系・結合組織疾患	6.6%	7.0%
腎尿路生殖器系疾患	5.5%	5.8%
眼・付属器疾患	5.3%	5.7%
精神・行動障害	4.7%	5.0%
神経系疾患	4.6%	4.6%
特殊目的用コード	4.1%	0.9%
その他	3.7%	3.0%
感染症・寄生虫症	3.4%	3.7%
損傷・中毒・外因性	2.5%	2.5%
血液・造血器・免疫障害	1.9%	2.0%
耳・乳様突起疾患	1.3%	1.3%
先天奇形変形・染色体異常	0.4%	0.4%
妊娠・分娩・産じょく	0.2%	0.2%
周産期発生病態	0.0%	0.0%

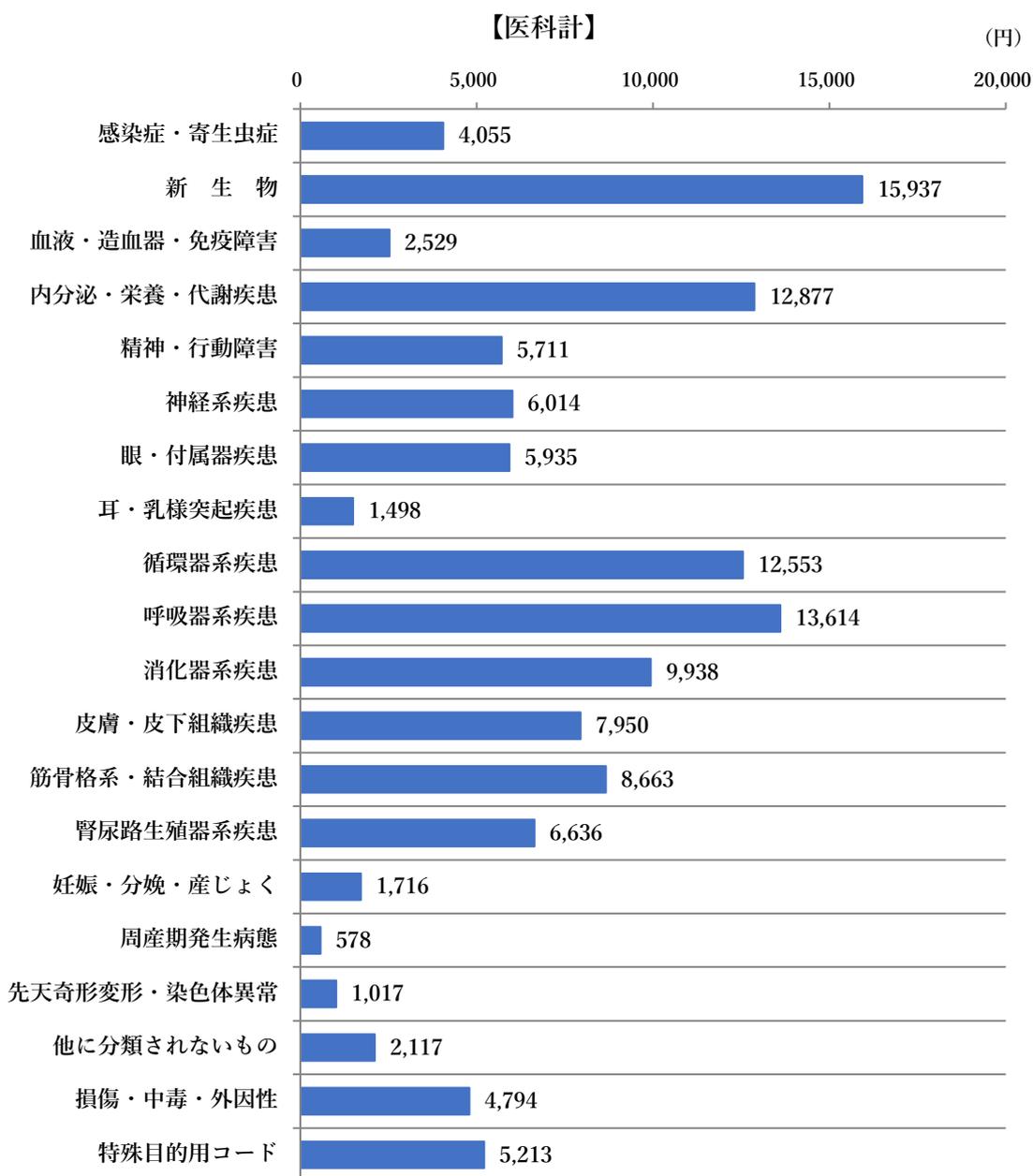
3. 疾病 19 分類別にみた 1 人当たり医療費⁵

(1) 医科計

① 1 人当たり医療費

- 新生物が 1 万 5,937 円と最も高く、次いで、呼吸器系疾患：1 万 3,614 円、内分
泌・栄養・代謝疾患：1 万 2,877 円となっている。

令和3年度 疾病19分類別1人当たり医療費(円)

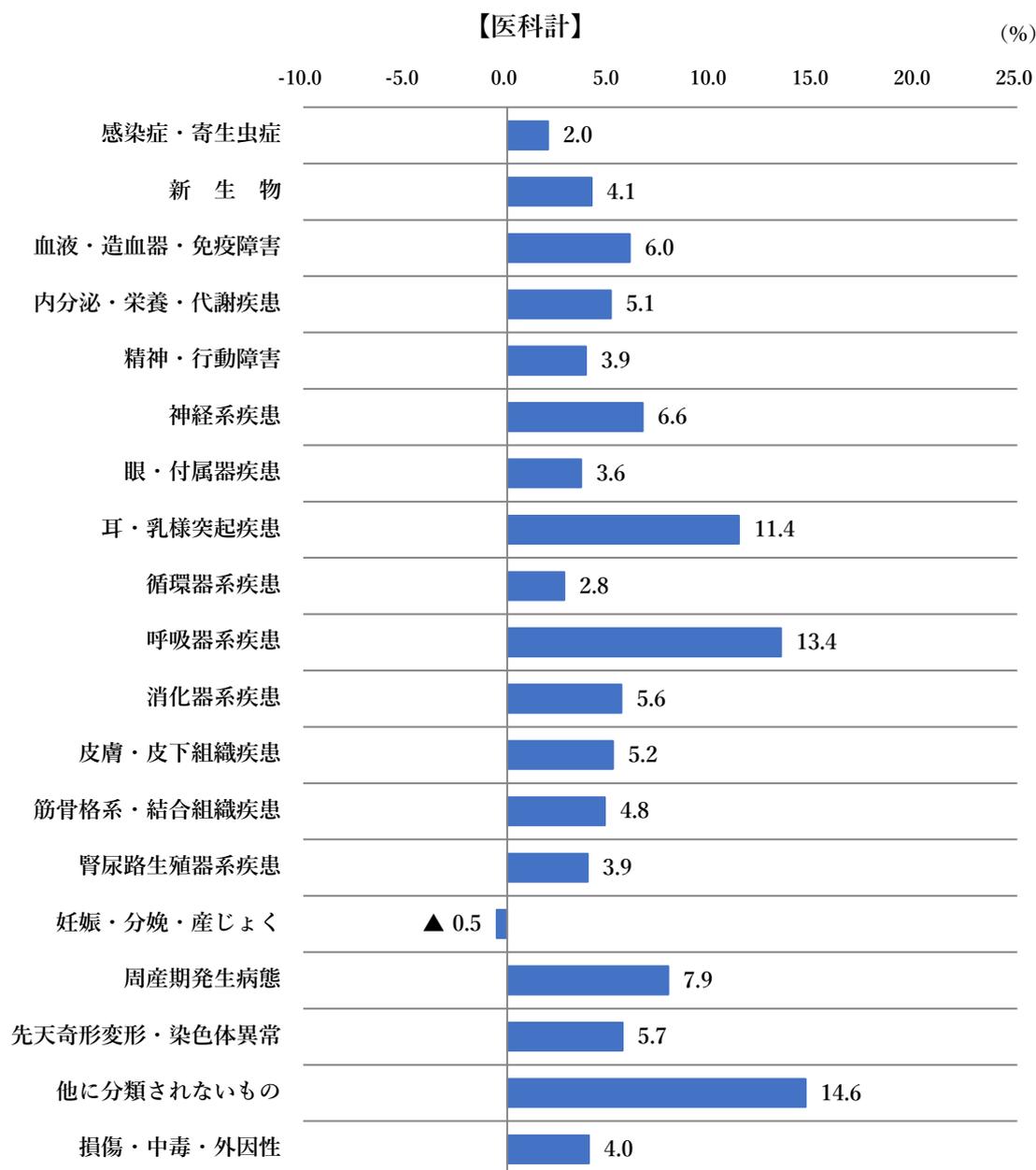


⁵ 他に分類されないものとは、症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもので、十分には定義されていない病態及び症状であって、複数の疾病又は複数の器管系のいずれかの障害を疑わせたにもかかわらず、最終診断に至るために必要な検討が行われなかったものが含まれている。

② 対前年度比伸び率⁶

- 他に分類されないものが 14.6%と大きく増加しており、次いで、呼吸器系疾患：13.4%、耳・乳様突起疾患：11.4%となっている。
- 一方、妊娠・分娩・産じょくは▲0.5%と唯一減少となっている。

令和3年度 疾病19分類別1人当たり医療費の対前年度比伸び率 (%)



⁶ 対前年度比伸び率は、令和3年度調査：1,308組合のうち、令和3年度と2年度の両年度にわたりデータ提供のあった同一の1,235組合ベースに基づく値である（以下、同じ）。

③ 伸び率からみた医療費 3 要素

【受診率】

- 他に分類されないものが 21.7%と大きく増加。次いで、呼吸器系疾患：12.7%、損傷・中毒・外因性：12.0%となっている。

【1 件当たり日数】

- 他に分類されないものが▲4.7%と減少。次いで、損傷・中毒・外因性：▲4.2%、新生物：▲3.2%となっている。

【1 日当たり医療費】

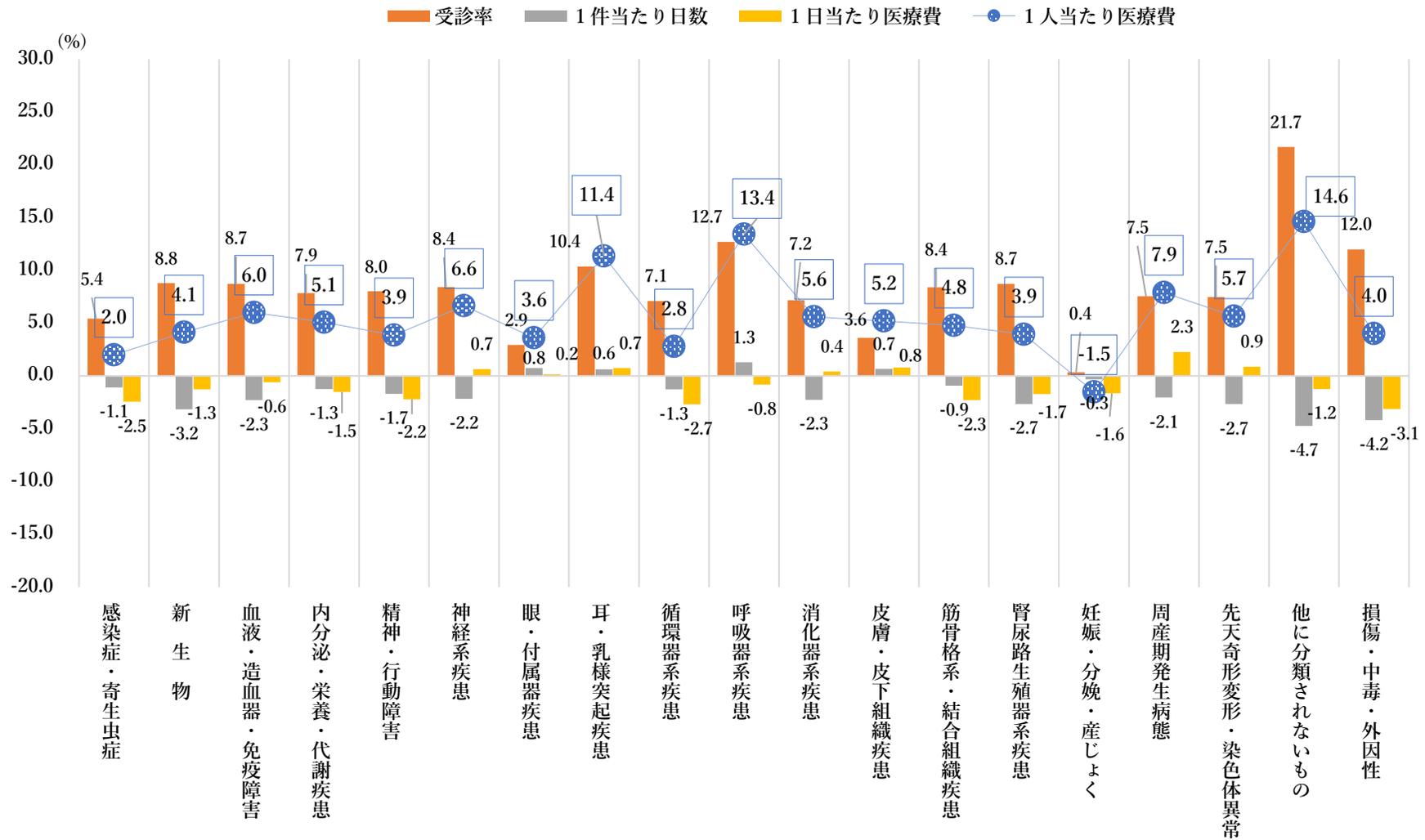
- 損傷・中毒・外因性が▲3.1%と減少。次いで、循環器系疾患：▲2.7%、感染症・寄生虫症：▲2.5%となっている。

令和 3 年度【医科計】 1 人当たり医療費及び 3 要素の対前年度比伸び率 (%)

疾病分類名	1 人当たり 医療費	受診率	1 件当たり 日数	1 日当たり 医療費
感染症・寄生虫症	2.0	5.4	▲1.1	▲2.5
新 生 物	4.1	8.8	▲3.2	▲1.3
血液・造血器・免疫障害	6.0	8.7	▲2.3	▲0.6
内分泌・栄養・代謝疾患	5.1	7.9	▲1.3	▲1.5
精神・行動障害	3.9	8.0	▲1.7	▲2.2
神経系疾患	6.6	8.4	▲2.2	0.7
眼・付属器疾患	3.6	2.9	0.8	0.2
耳・乳様突起疾患	11.4	10.4	0.6	0.7
循環器系疾患	2.8	7.1	▲1.3	▲2.7
呼吸器系疾患	13.4	12.7	1.3	▲0.8
消化器系疾患	5.6	7.2	▲2.3	0.4
皮膚・皮下組織疾患	5.2	3.6	0.7	0.8
筋骨格系・結合組織疾患	4.8	8.4	▲0.9	▲2.3
腎尿路生殖器系疾患	3.9	8.7	▲2.7	▲1.7
妊娠・分娩・産じょく	▲1.5	0.4	▲0.3	▲1.6
周産期発生病態	7.9	7.5	▲2.1	2.3
先天奇形変形・染色体異常	5.7	7.5	▲2.7	0.9
他に分類されないもの	14.6	21.7	▲4.7	▲1.2
損傷・中毒・外因性	4.0	12.0	▲4.2	▲3.1
特殊目的用コード	-	-	-	-

令和3年度 疾病19分類別1人当たり医療費及び3要素の対前年度比伸び率(%)

【医科計】



(2) 医科入院

① 1人当たり医療費

- 新生物が6,355円と最も高く、次いで、循環器系疾患：5,206円、消化器系疾患：2,570円となっている。

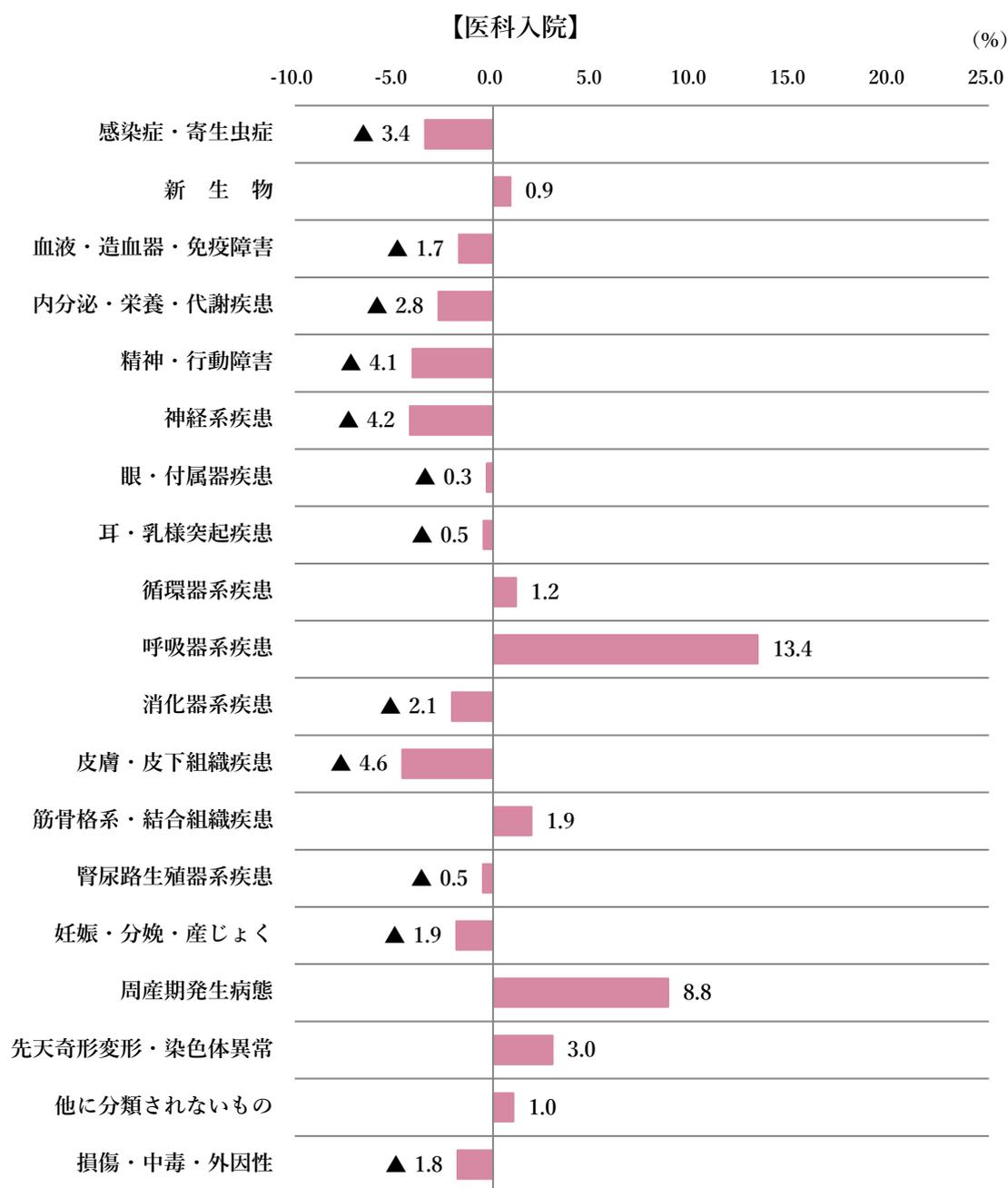
令和3年度 疾病19分類別1人当たり医療費 (円)



② 対前年度比伸び率

- 呼吸器系疾患で伸び率が13.4%と大きく増加しており、次いで、周産期発生病態：8.8%、先天奇形変形・染色体異常：3.0%となっている。
- 一方、皮膚・皮下組織疾患が▲4.6%と減少しており、次いで、神経系疾患：▲4.2%、精神・行動障害：▲4.1%となっている。

令和3年度 疾病19分類別1人当たり医療費の対前年度比伸び率（%）



③ 伸び率からみた医療費 3 要素

【受診率】

- 呼吸器系疾患が 7.8%と大きく増加。次いで、周産期発生病態：4.5%、先天奇形変形・染色体異常：3.1%となっている。

【1 件当たり日数】

- 呼吸器系疾患が▲6.2%と大きく減少。次いで、眼・付属器疾患：▲5.2%、新生物：▲4.4%となっている。一方、妊娠・分娩・産じょくは 0.4%の増加となった。

【1 日当たり医療費】

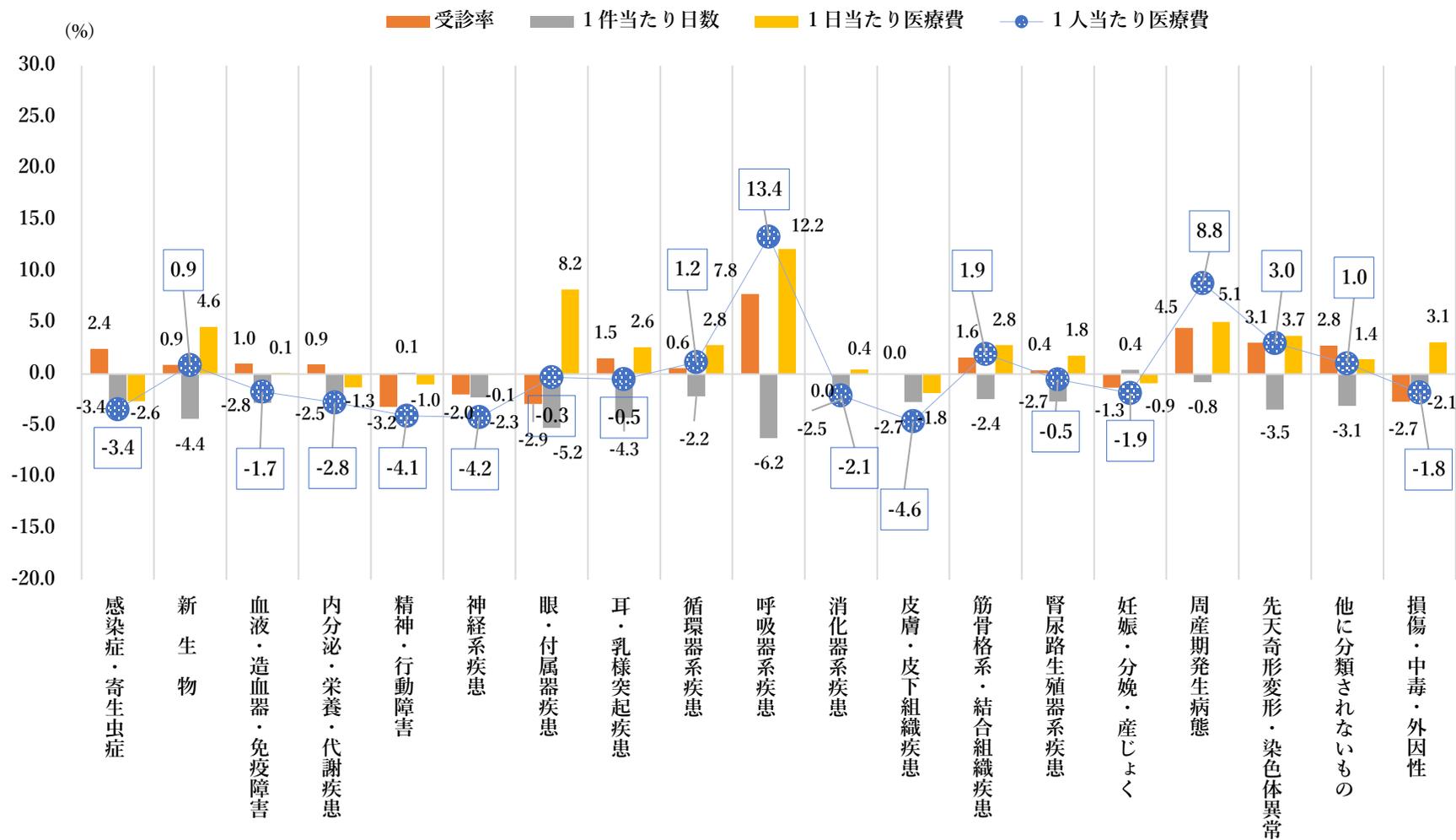
- 呼吸器系疾患が 12.2%と大きく増加。次いで、眼・付属器疾患：8.2%、周産期発生病態：5.1%となっている。

令和 3 年度【医科入院】 1 人当たり医療費及び 3 要素の対前年度比伸び率 (%)

疾病分類名	1 人当たり 医療費	受診率	1 件当たり 日数	1 日当たり 医療費
感染症・寄生虫症	▲3.4	2.4	▲3.4	▲2.6
新 生 物	0.9	0.9	▲4.4	4.6
血液・造血器・免疫障害	▲1.7	1.0	▲2.8	0.1
内分泌・栄養・代謝疾患	▲2.8	0.9	▲2.5	▲1.3
精神・行動障害	▲4.1	▲3.2	0.1	▲1.0
神経系疾患	▲4.2	▲2.0	▲2.3	▲0.1
眼・付属器疾患	▲0.3	▲2.9	▲5.2	8.2
耳・乳様突起疾患	▲0.5	1.5	▲4.3	2.6
循環器系疾患	1.2	0.6	▲2.2	2.8
呼吸器系疾患	13.4	7.8	▲6.2	12.2
消化器系疾患	▲2.1	0.0	▲2.5	0.4
皮膚・皮下組織疾患	▲4.6	0.0	▲2.7	▲1.8
筋骨格系・結合組織疾患	1.9	1.6	▲2.4	2.8
腎尿路生殖器系疾患	▲0.5	0.4	▲2.7	1.8
妊娠・分娩・産じょく	▲1.9	▲1.3	0.4	▲0.9
周産期発生病態	8.8	4.5	▲0.8	5.1
先天奇形変形・染色体異常	3.0	3.1	▲3.5	3.7
他に分類されないもの	1.0	2.8	▲3.1	1.4
損傷・中毒・外因性	▲1.8	▲2.7	▲2.1	3.1
特殊目的用コード	-	-	-	-

令和3年度 疾病19分類別 1人当たり医療費及び3要素の対前年度比伸び率 (%)

【医科入院】



(3) 医科入院外

① 1人当たり医療費

- 内分泌・栄養・代謝疾患が1万2,065円と最も高く、呼吸器系疾患：1万1,942円、新生物：9,582円となっている。

令和3年度 疾病19分類別1人当たり医療費 (円)



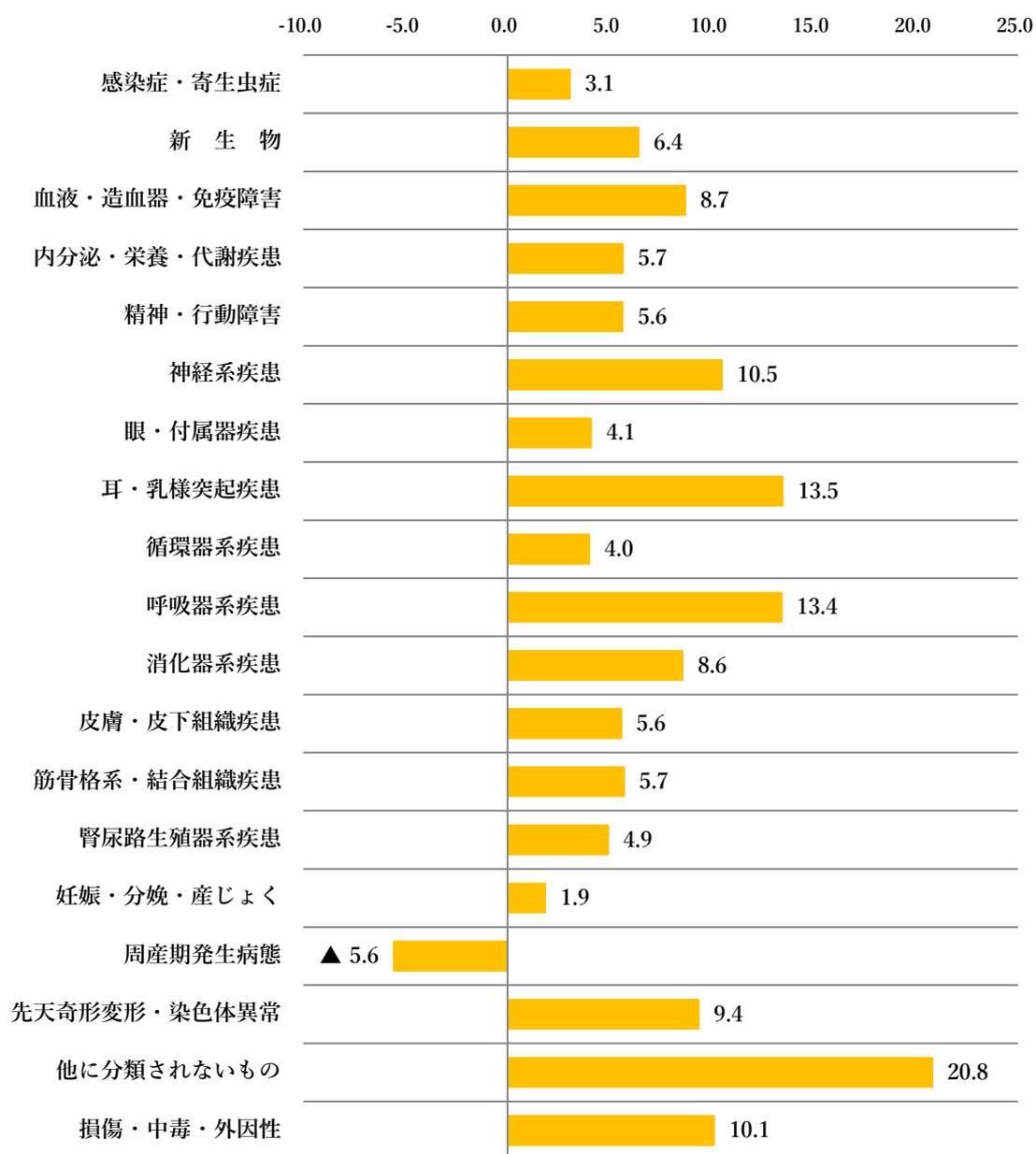
② 対前年度比伸び率

- 他に分類されないものが 20.8%と大きく増加しており、次いで、耳・乳様突起疾患：13.5%、呼吸器系疾患：13.4%となっている。
- 一方、周産期発生病態は▲5.6%と唯一減少となっている。

令和3年度 疾病19分類別1人当たり医療費の対前年度比伸び率 (%)

【医科入院外】

(%)



③ 伸び率からみた医療費 3 要素

【受診率】

- 他に分類されないものが 22.3%と大きく増加。次いで、呼吸器系疾患：12.7%、損傷・中毒・外因性：12.6%となっている。

【1 件当たり日数】

- 損傷・中毒・外因性が▲2.8%と減少。次いで、他に分類されないもの及び新生物：▲1.9%、腎尿路生殖器計疾患：▲1.8%となっている。

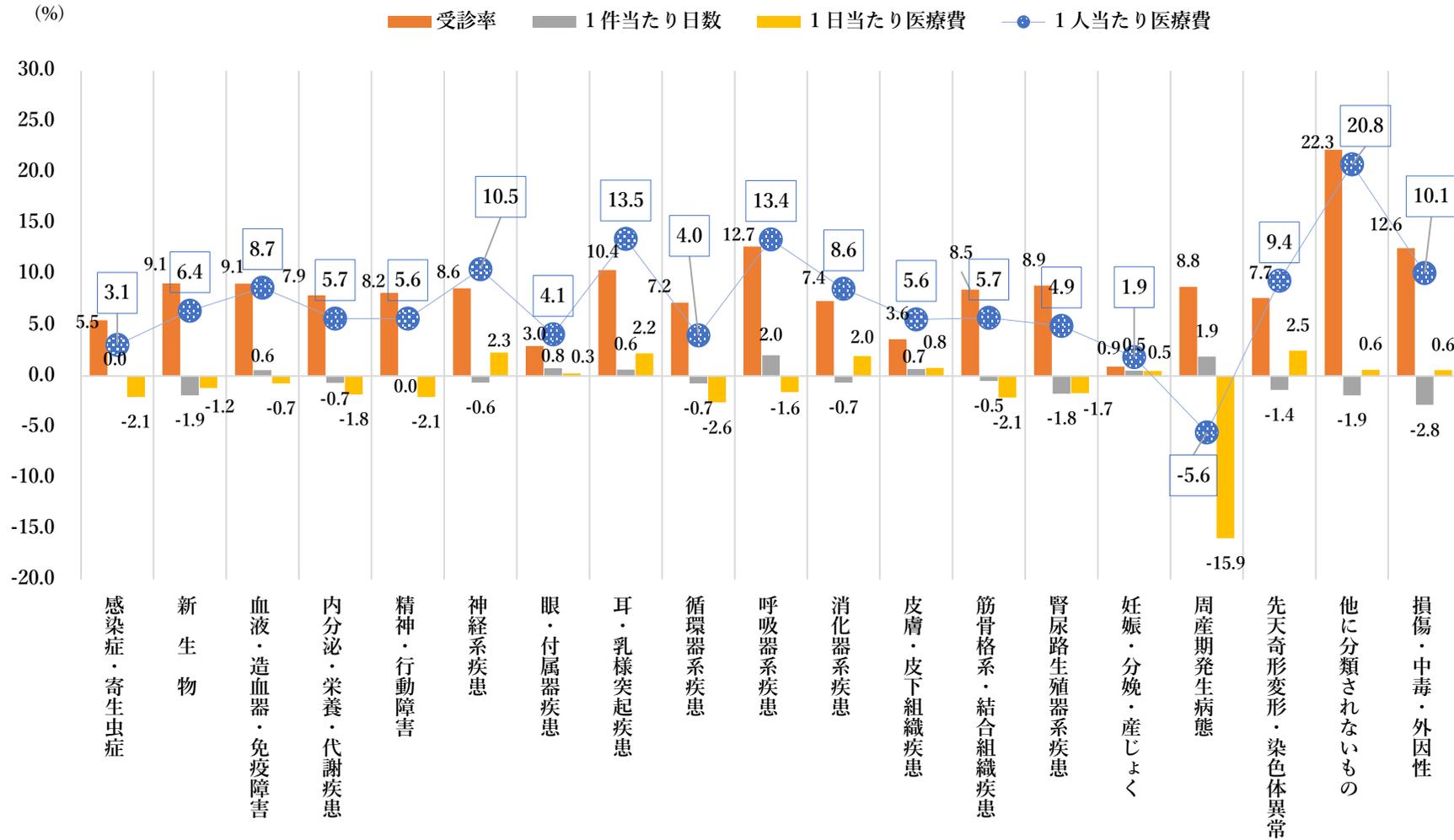
【1 日当たり医療費】

- 周産期発生病態が▲15.9%と大きく減少。次いで、循環器系疾患：▲2.6%、感染症・寄生虫症、精神・行動障害、筋骨格系・結合組織疾患：▲2.1%となっている。

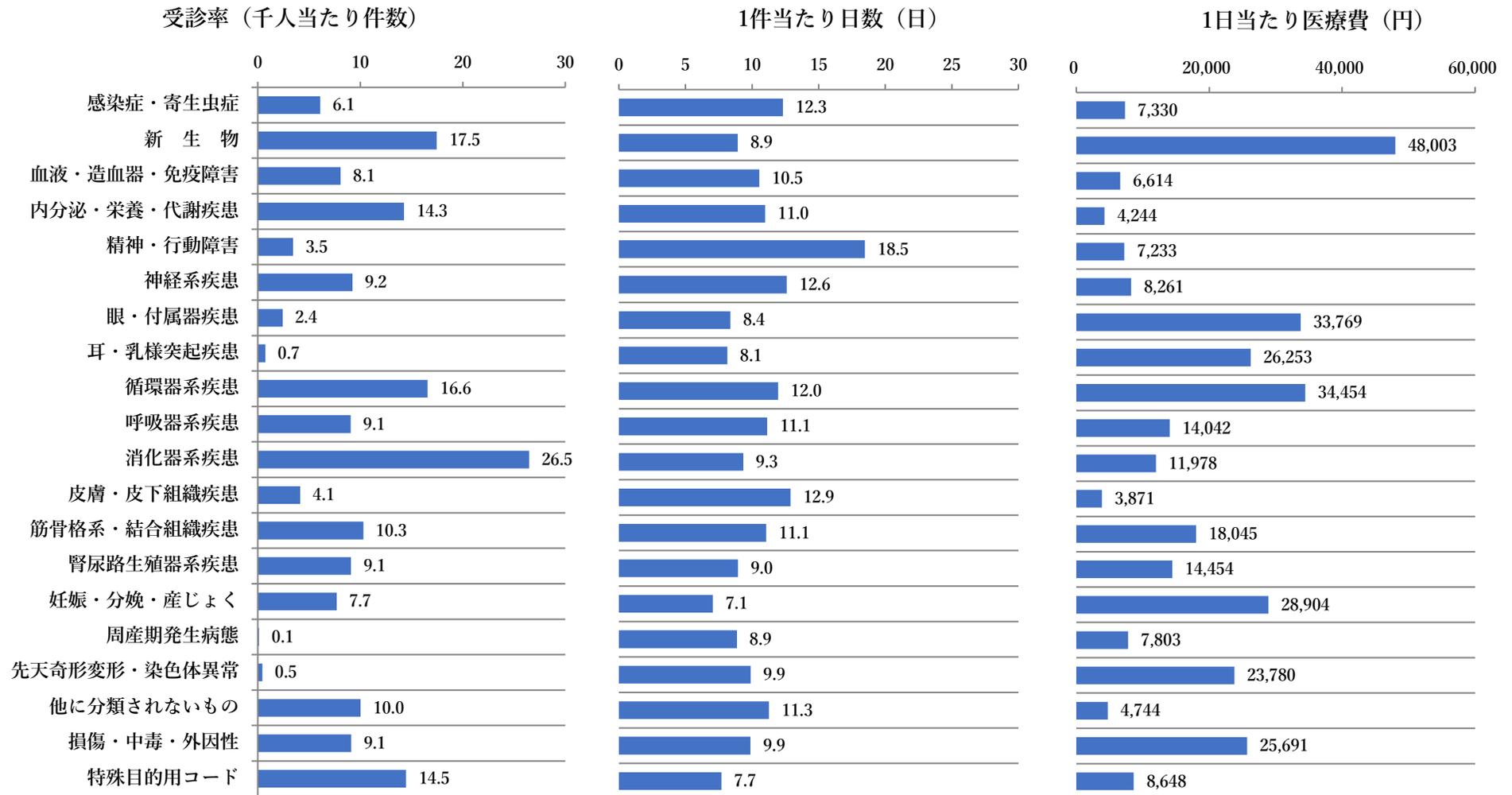
令和 3 年度【医科入院外】 1 人当たり医療費及び 3 要素の対前年度比伸び率 (%)

疾病分類名	1 人当たり 医療費	受診率	1 件当たり 日数	1 日当たり 医療費
感染症・寄生虫症	3.1	5.5	0.0	▲2.1
新 生 物	6.4	9.1	▲1.9	▲1.2
血液・造血器・免疫障害	8.7	9.1	0.6	▲0.7
内分泌・栄養・代謝疾患	5.7	7.9	▲0.7	▲1.8
精神・行動障害	5.6	8.2	0.0	▲2.1
神経系疾患	10.5	8.6	▲0.6	2.3
眼・付属器疾患	4.1	3.0	0.8	0.3
耳・乳様突起疾患	13.5	10.4	0.6	2.2
循環器系疾患	4.0	7.2	▲0.7	▲2.6
呼吸器系疾患	13.4	12.7	2.0	▲1.6
消化器系疾患	8.6	7.4	▲0.7	2.0
皮膚・皮下組織疾患	5.6	3.6	0.7	0.8
筋骨格系・結合組織疾患	5.7	8.5	▲0.5	▲2.1
腎尿路生殖器系疾患	4.9	8.9	▲1.8	▲1.7
妊娠・分娩・産じょく	1.9	0.9	0.5	0.5
周産期発生病態	▲5.6	8.8	1.9	▲15.9
先天奇形変形・染色体異常	9.4	7.7	▲1.4	2.5
他に分類されないもの	20.8	22.3	▲1.9	0.6
損傷・中毒・外因性	10.1	12.6	▲2.8	0.6
特殊目的用コード	-	-	-	-

令和3年度 疾病19分類別 1人当たり医療費及び3要素の対前年度比伸び率 (%)
【医科入院外】



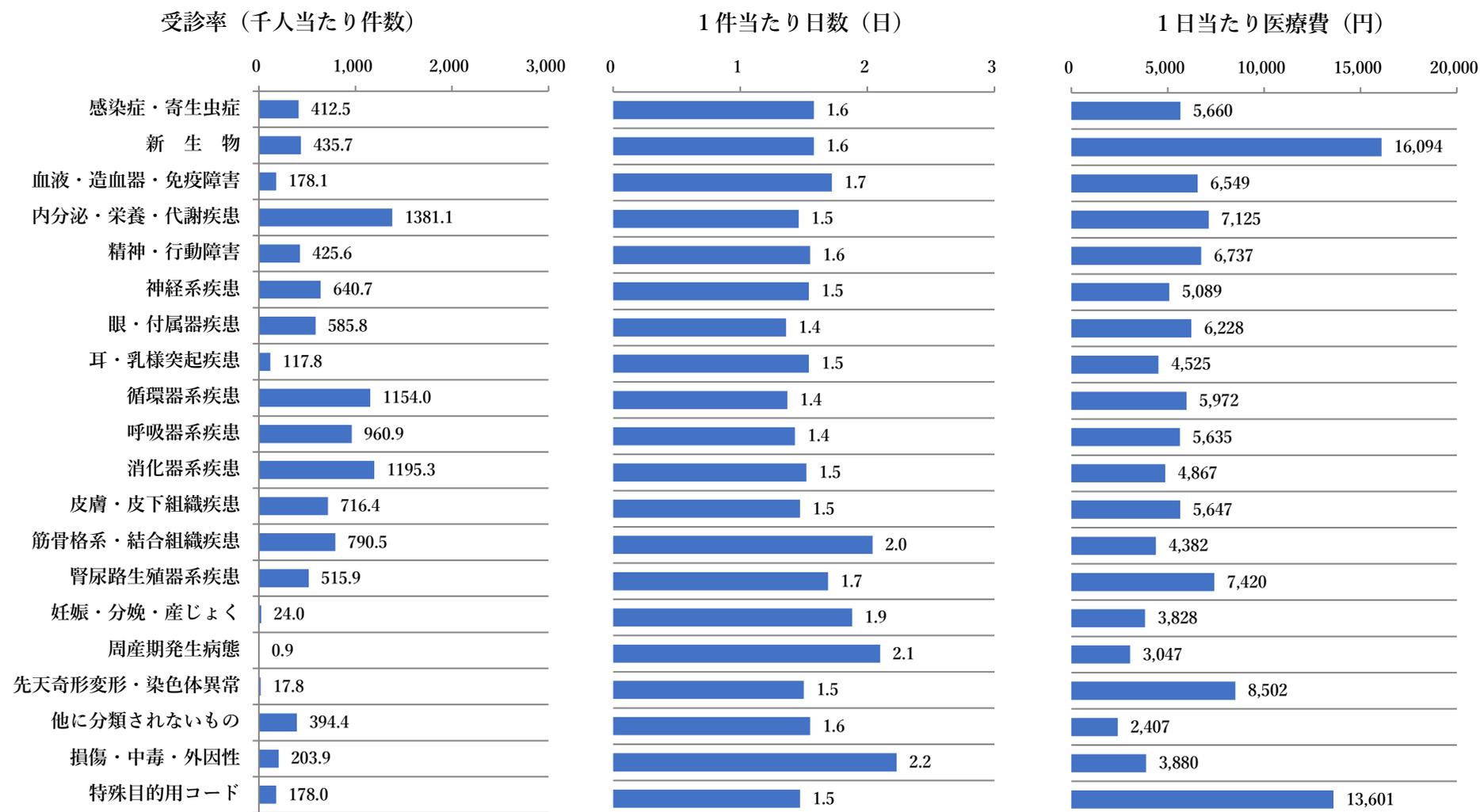
疾病 19 分類別 医療費 3 要素：医科入院【本人】



疾病 19 分類別 医療費 3 要素：医科入院【家族】



疾病 19 分類別 医療費 3 要素：医科入院外【本人】



疾病 19 分類別 医療費 3 要素：医科入院外【家族】

